



# 広田町内外の交流に関する アンケート調査報告書

データ一覧

令和 2年10月

# 広田町内向けアンケート調査概要

# 広田町内向けアンケート調査概要

市役所との協働調査という形で実施。6月中旬に配布し、2週間の回答期間を設け、返信用封筒を投函していただいた。

町民向けアンケート 164部回収(全995世帯中)=回収率16%

外部の若者との交流のある人 106人 交流のない人 56人

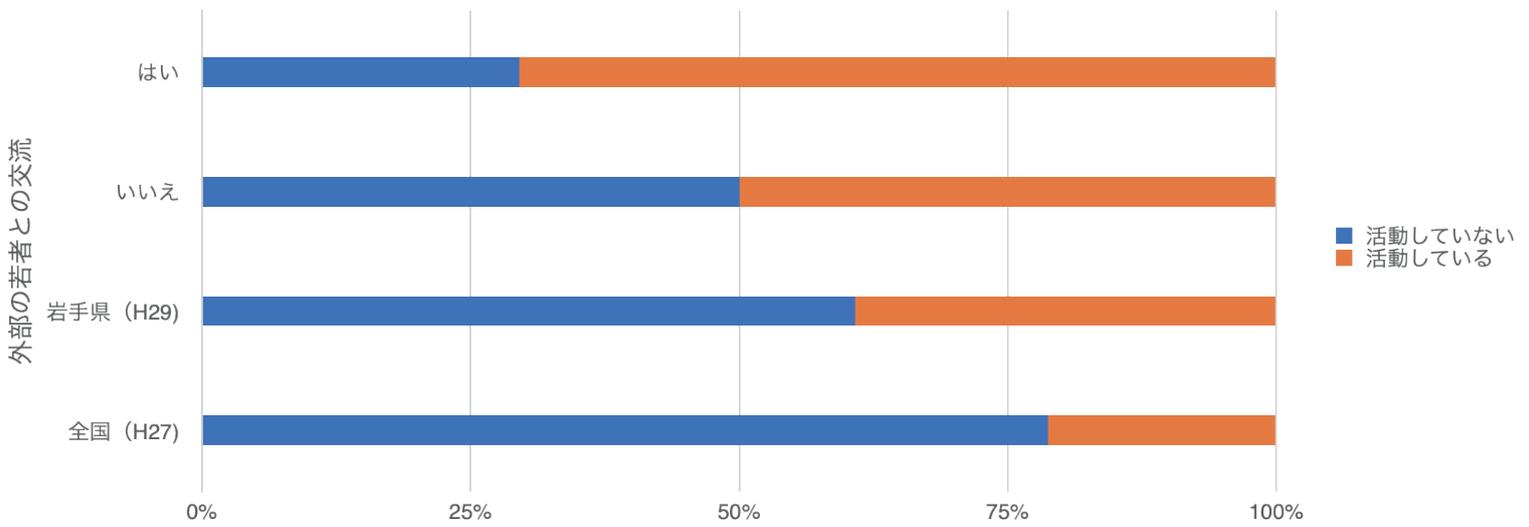
全項目を上記項目の「はい」「いいえ」で分析

	男性	女性	答えたくない	総計
交流あり	38	64	1	103
交流なし	18	26	3	47
(空白)	1	1		2
総計	57	91	4	152

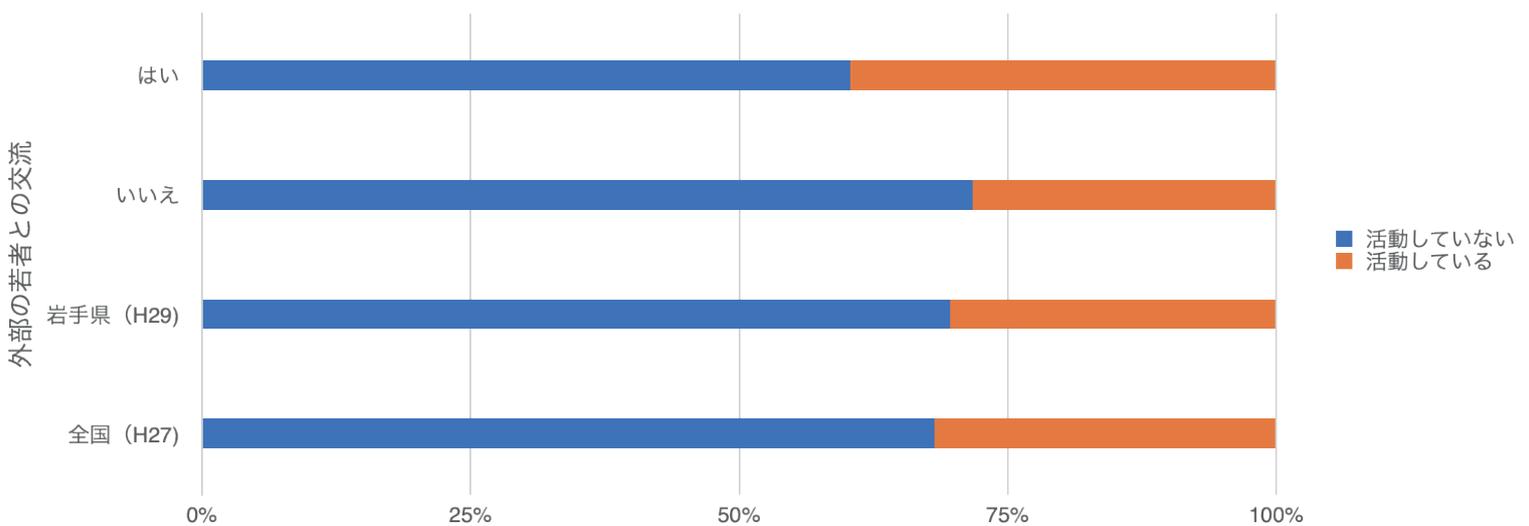
行ラベル	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～45歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	総計
はい		2	1	1	3	2	12	23	16	42	102
いいえ	1	1	2	2	1	4	3	4	11	18	47
(空白)								1		1	2
総計	1	3	3	3	4	6	15	28	27	61	151

# 問1-(1) . あなたは現在、以下の活動をされていますか？

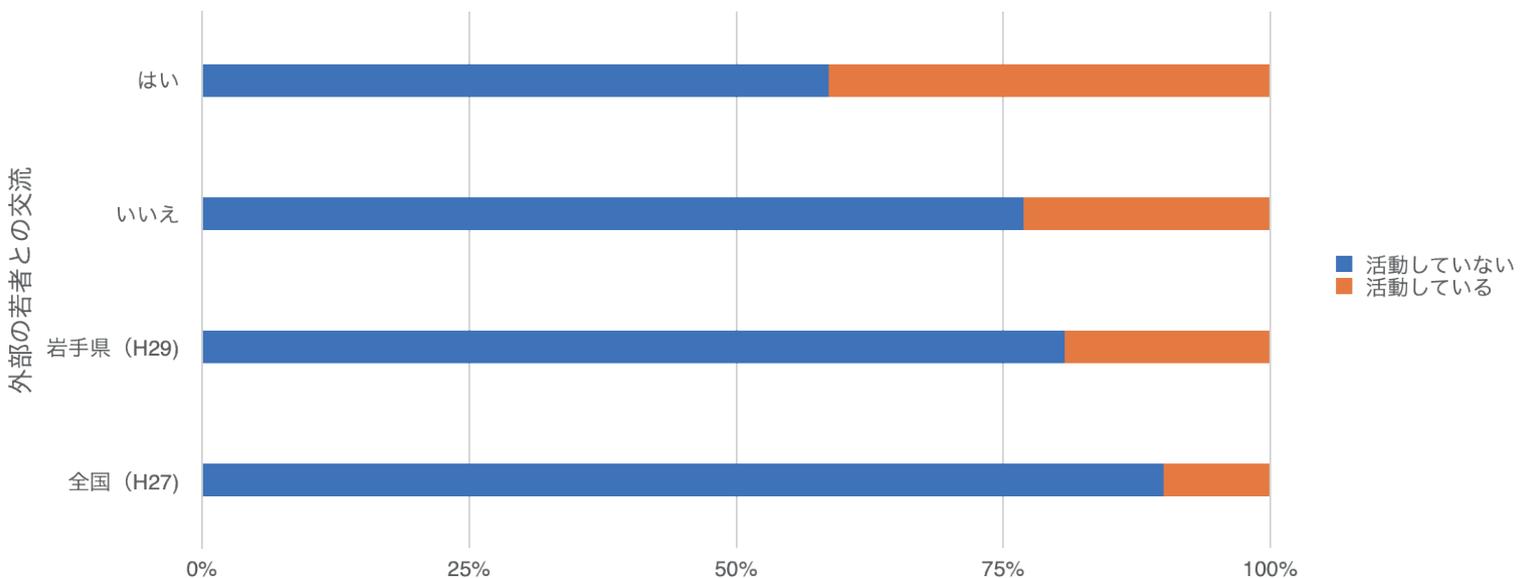
①地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会など）



②スポーツ・趣味・娯楽活動（各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習など）

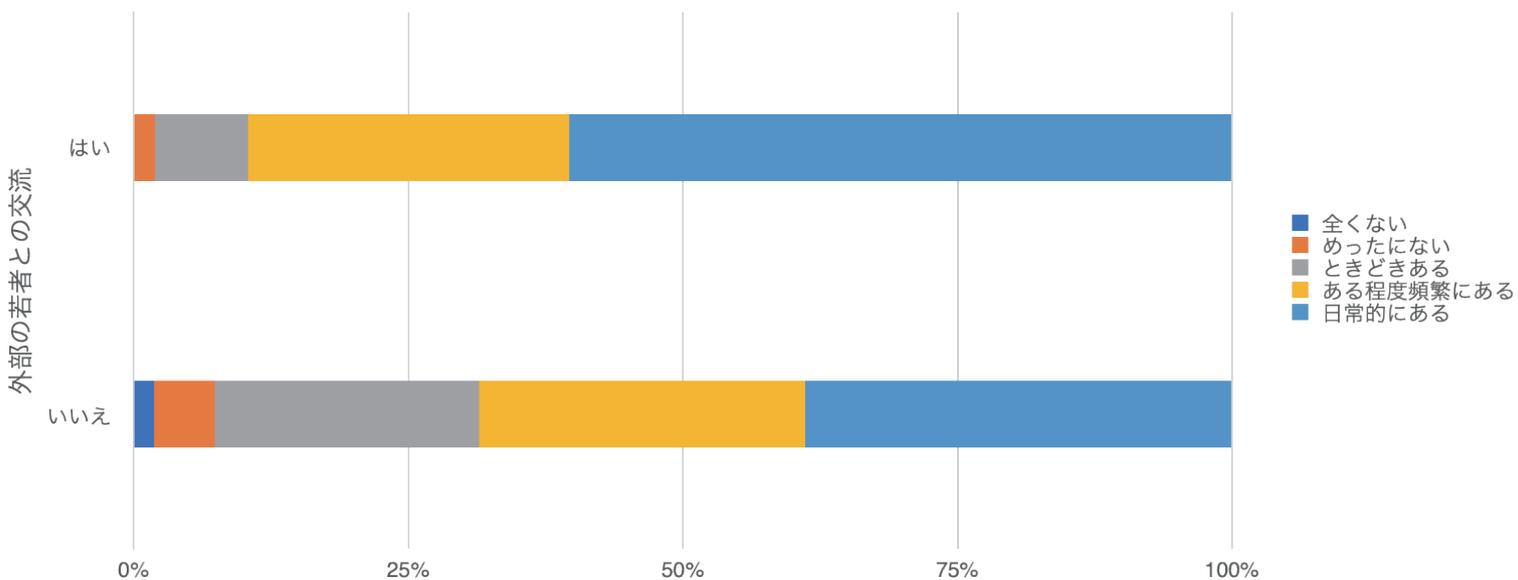


③ボランティア・NPO・市民活動（高齢者・障がい者福祉や子育て、スポーツ指導、美化、防犯・防災、環境など）

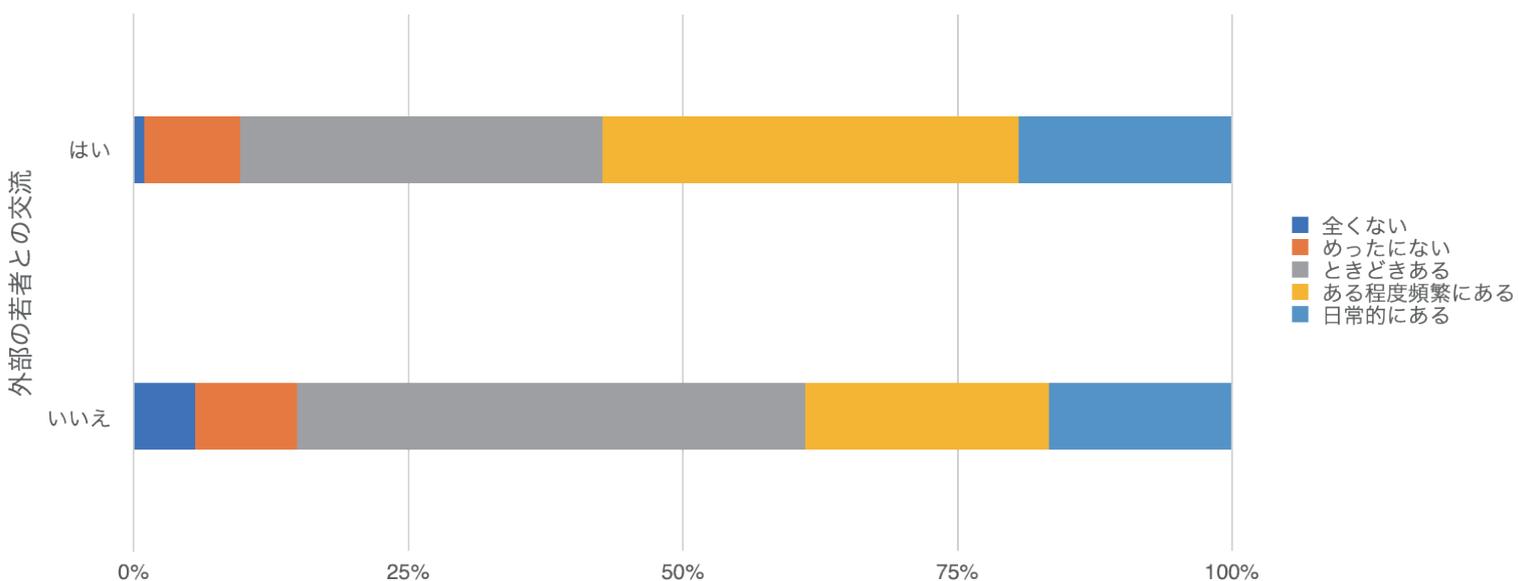


問1-(2) . あなたは、①ご近所の方、②友人・知人、③親戚・親類とどのようなおつきあいをされていますか。

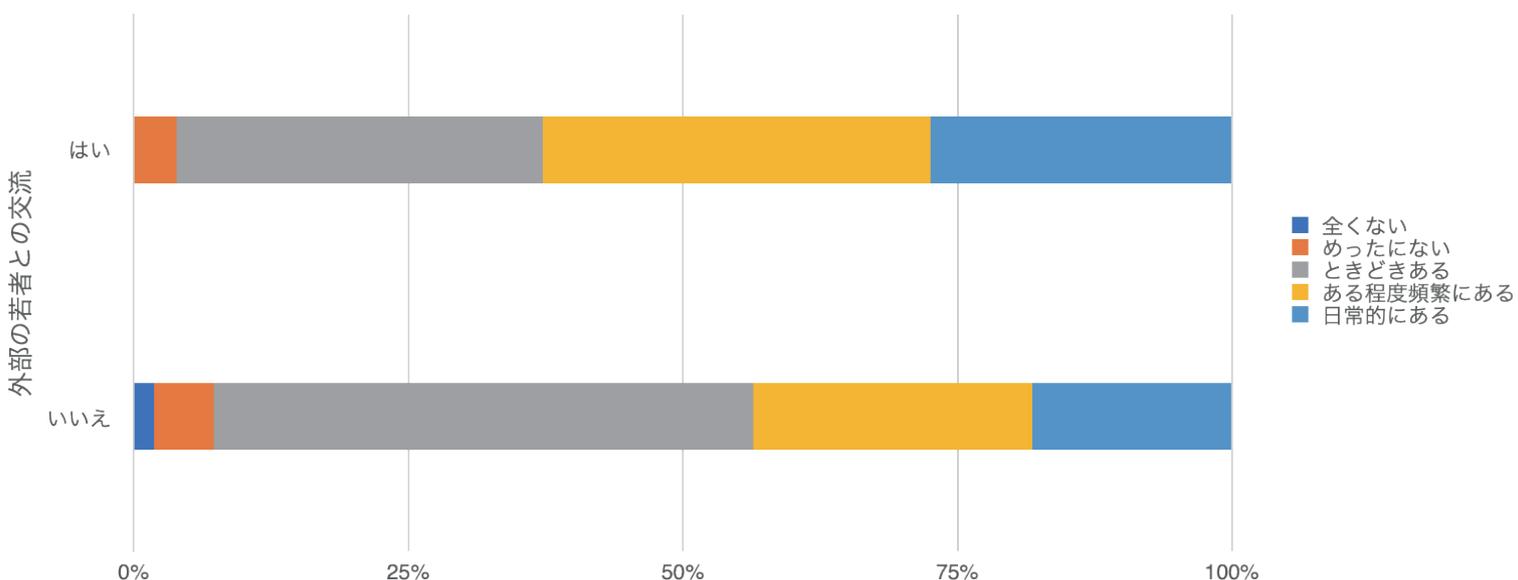
①ご近所の方



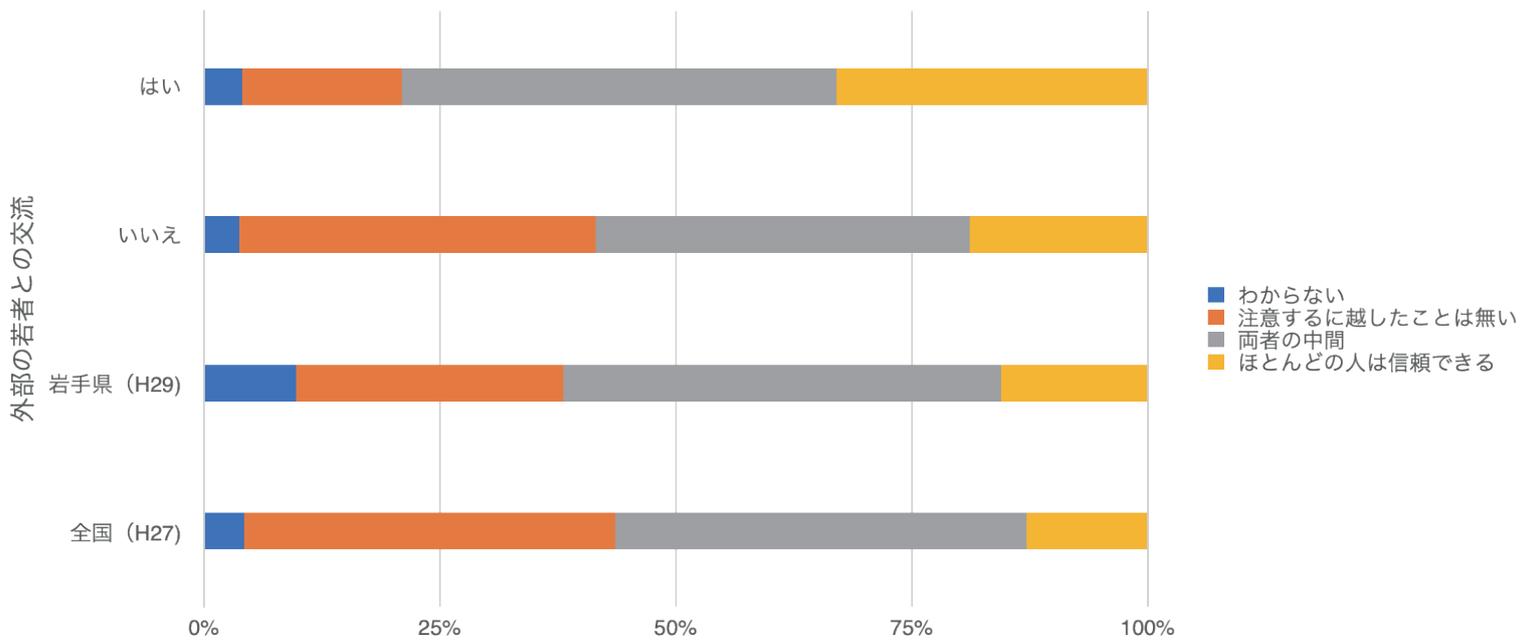
②友人・知人



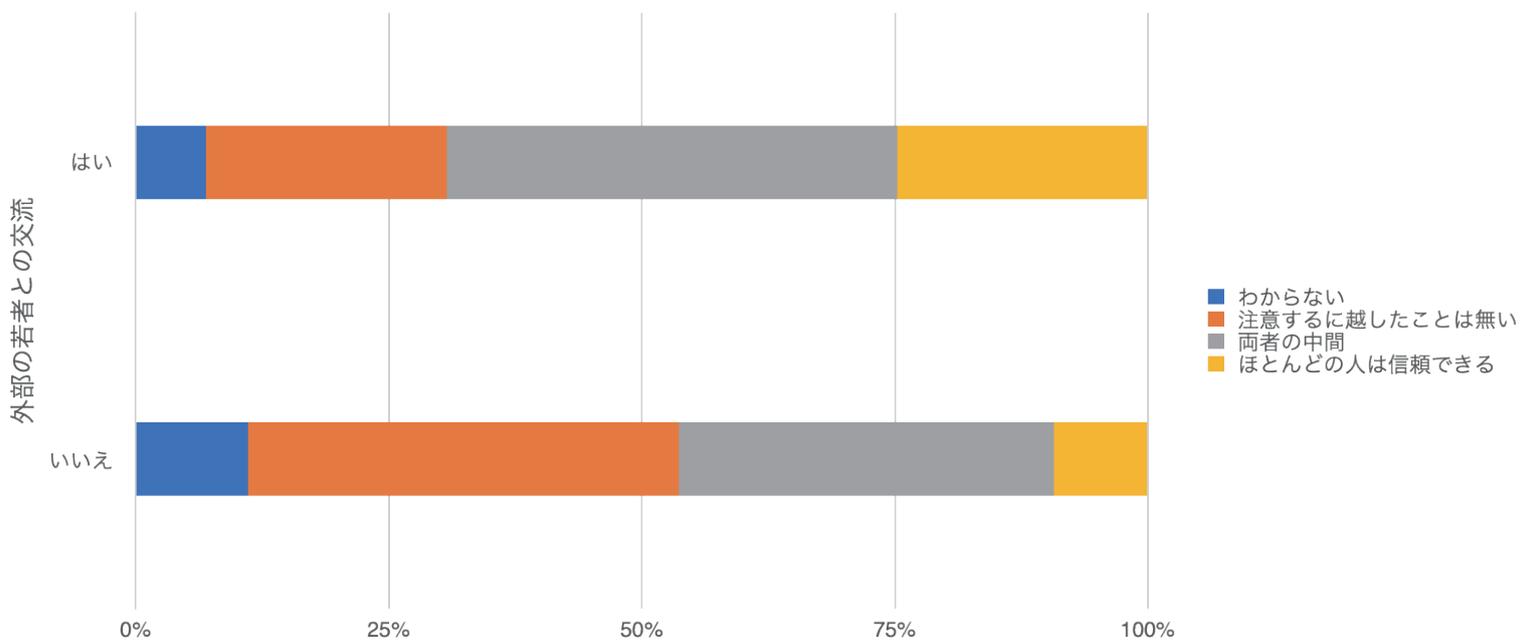
③親戚・親類



### 問1-(3) . あなたは、一般的に人は信頼できると思いますか。

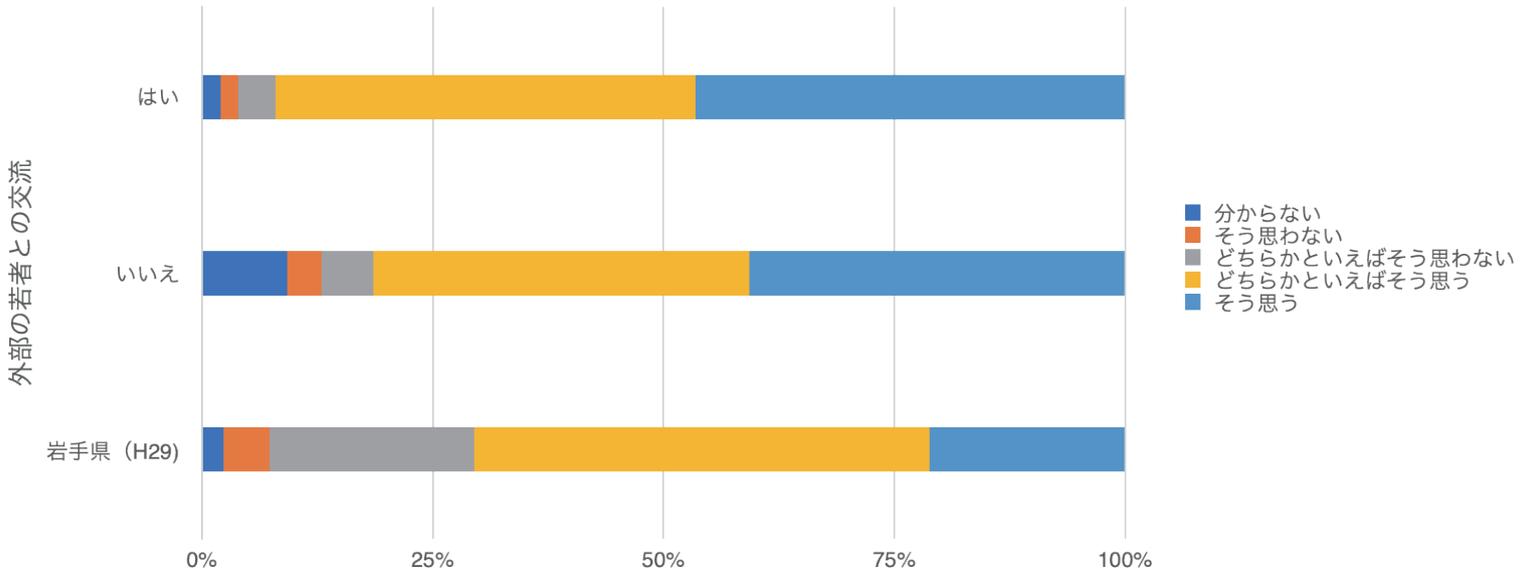


### 問1-(4) . あなたは、他の土地からやってきた人は信頼できると思いますか。

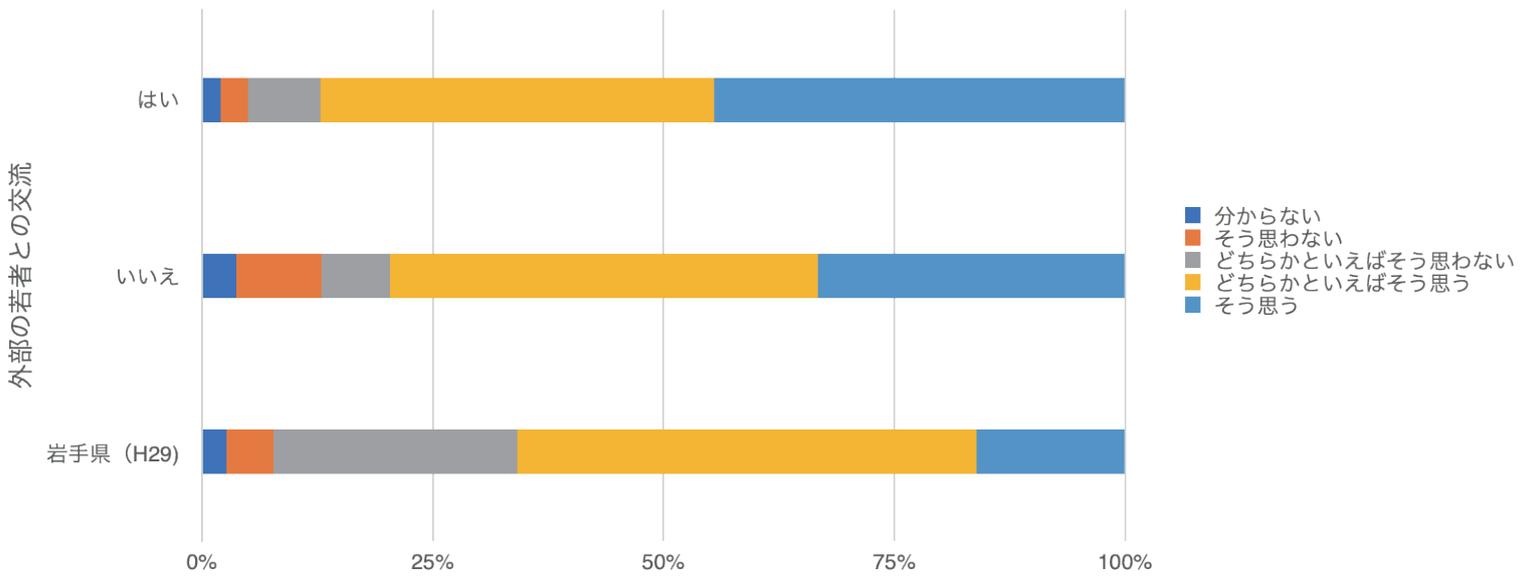


# 問1-(5) . 広田町に対する実感をおたずねします。

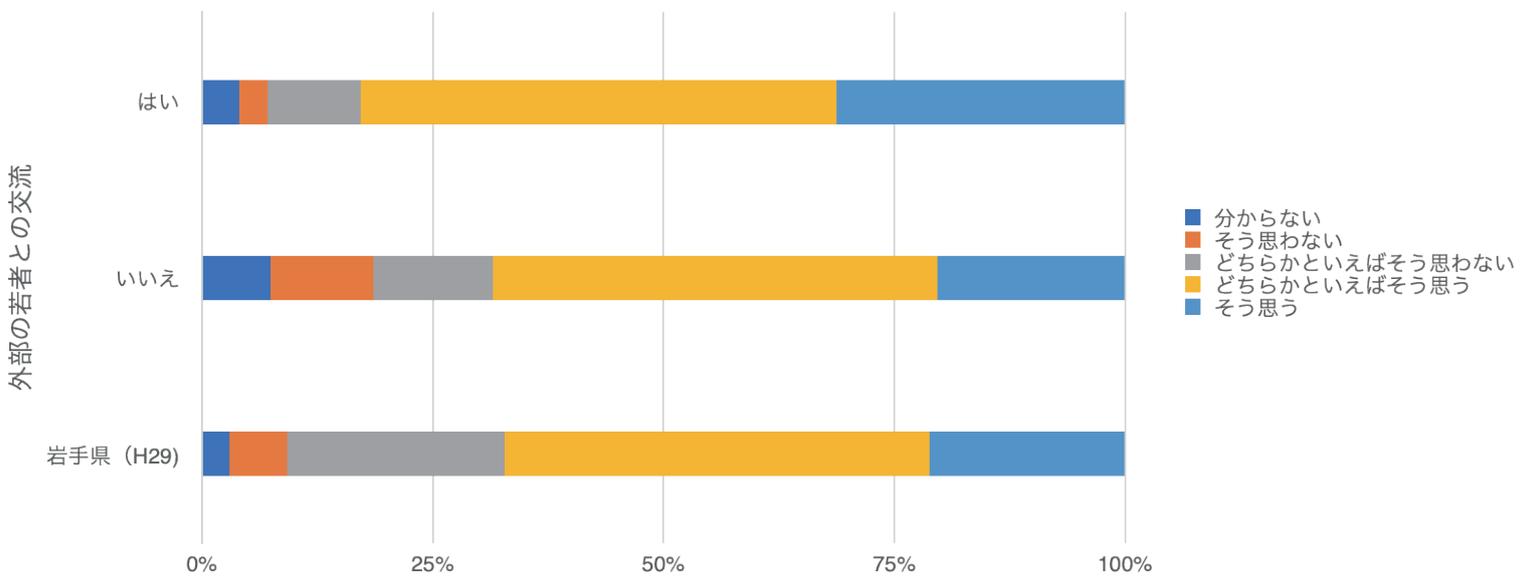
## ① 広田町への愛着を感じている町民が多い



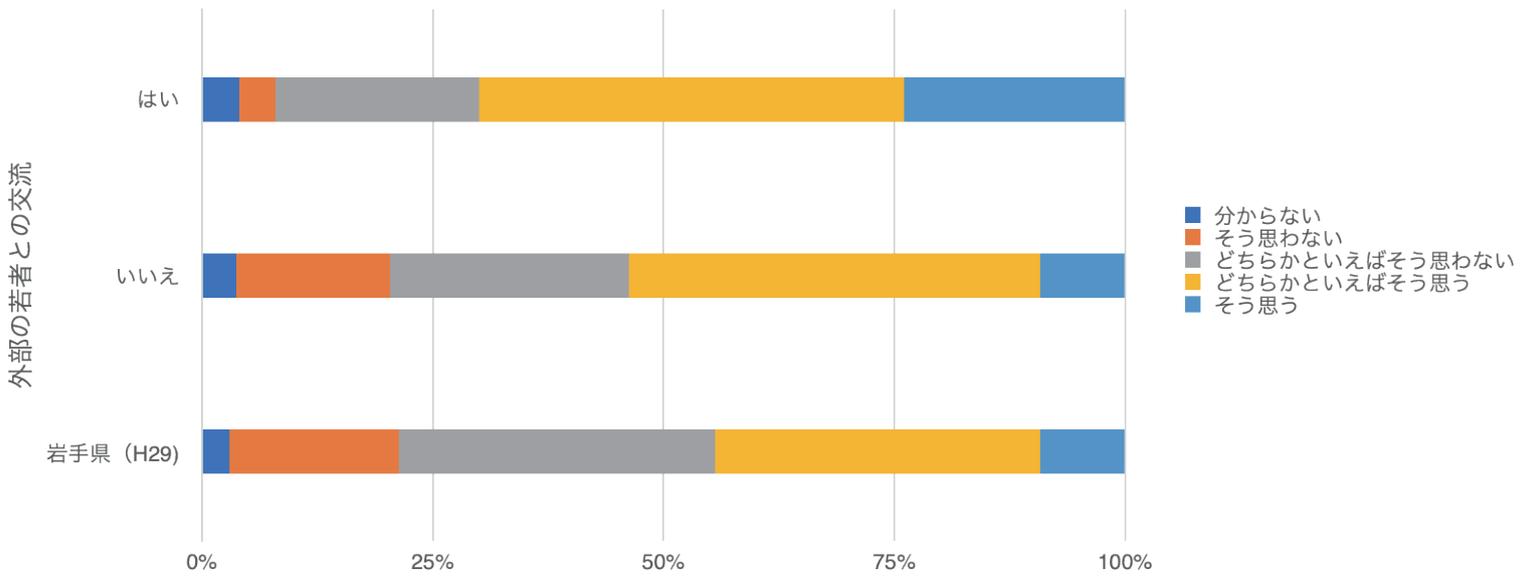
## ② ご近所とのつきあいはよい町民が多い



## ③ 信頼できる人が身近にいる町民が多い

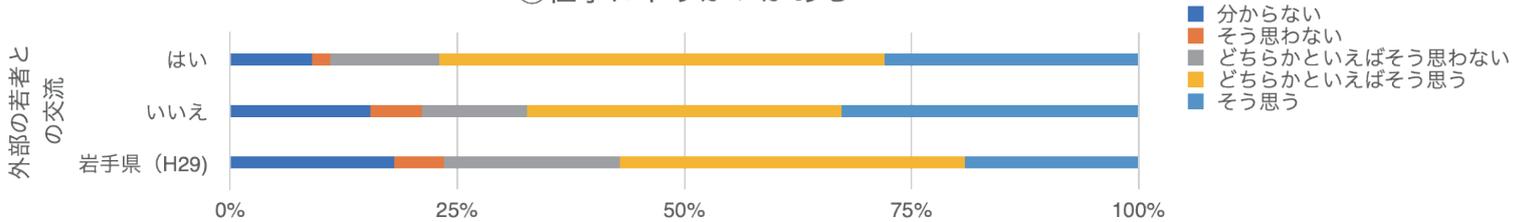


④ 地域での活動や社会貢献活動に参加できている町民が多い

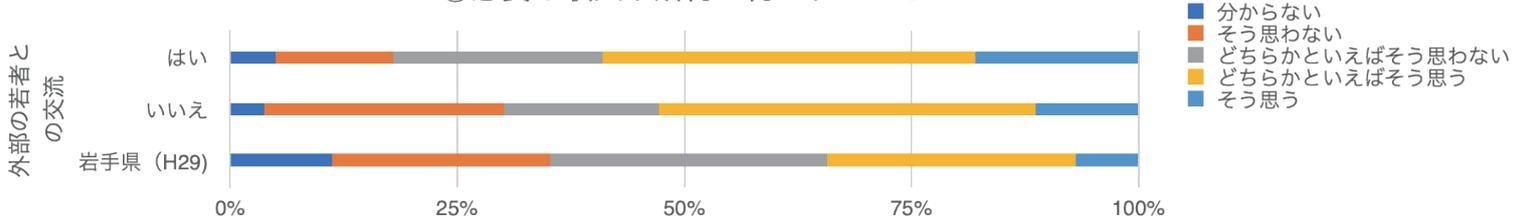


問2-(1) . 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

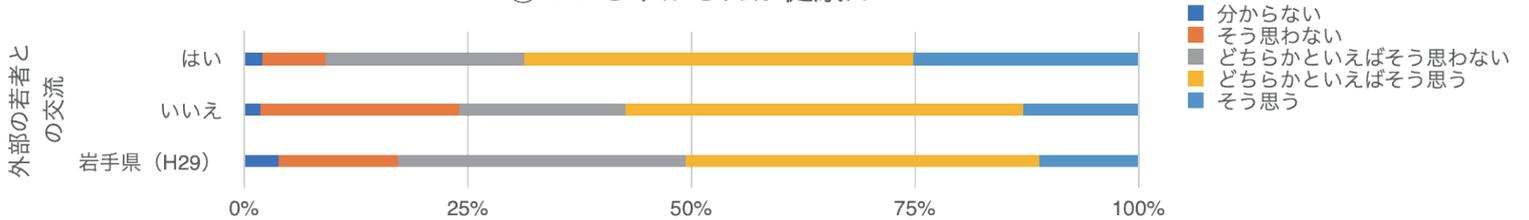
①仕事にやりがいがある



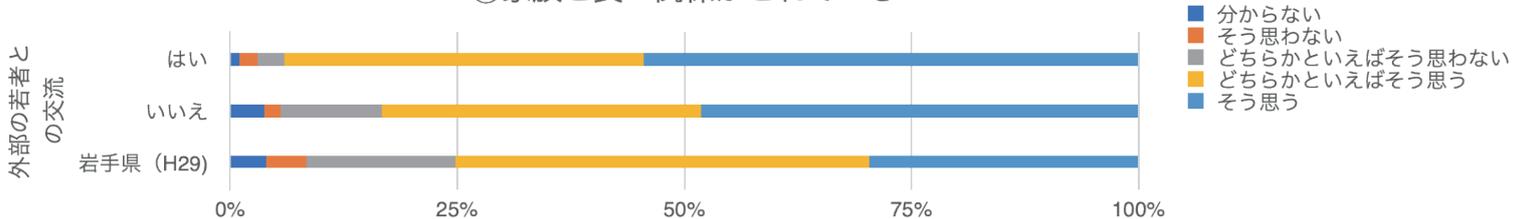
②必要な収入や所得が得られている



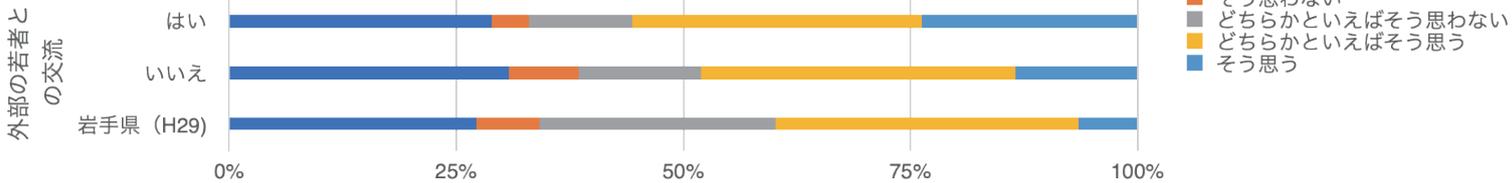
③こころやからだ健康だ



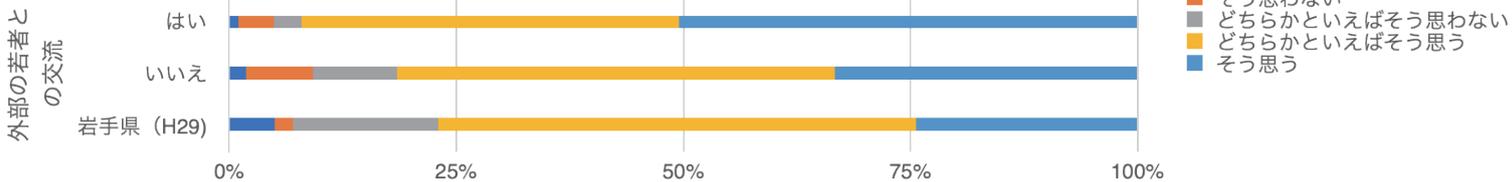
④家族と良い関係がとれている



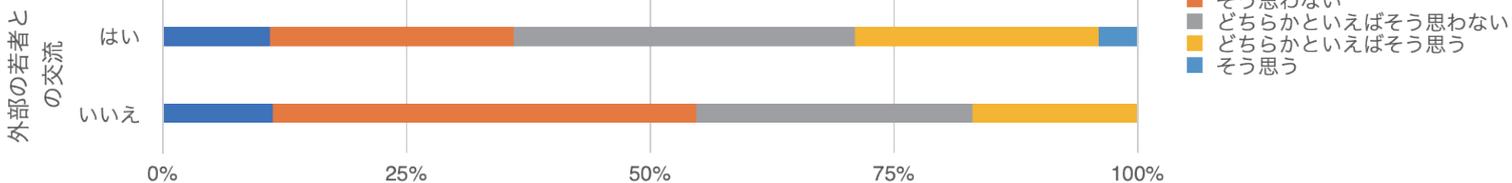
### ⑤子育てがしやすい



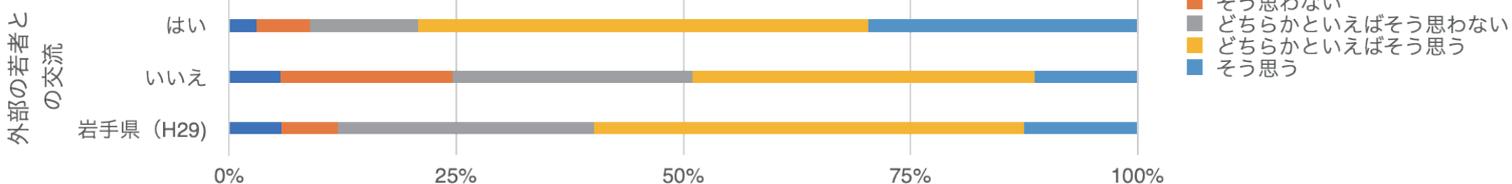
### ⑥お住まいの地域は安全だ



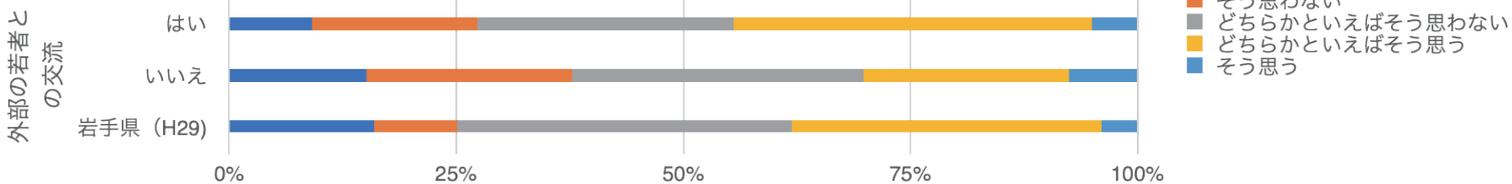
### ⑦新しい事を始めやすい



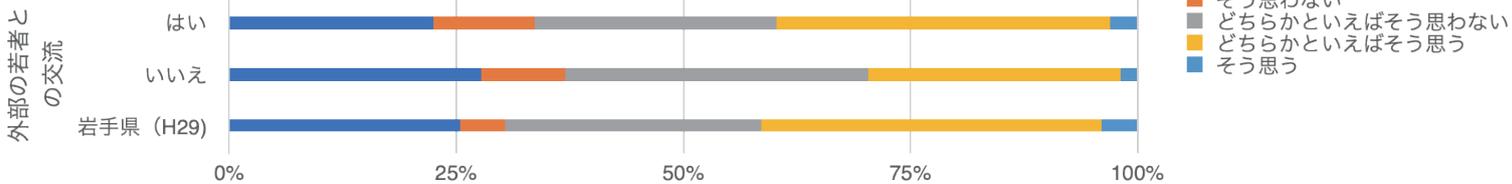
### ⑧地域社会とのつながりがある



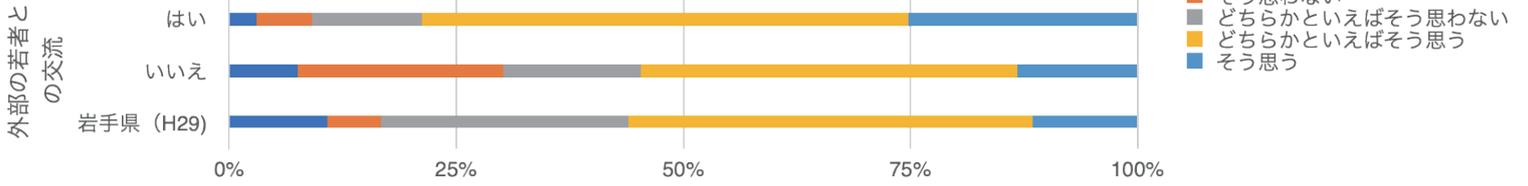
### ⑨あなた自身が学習する環境が充実している



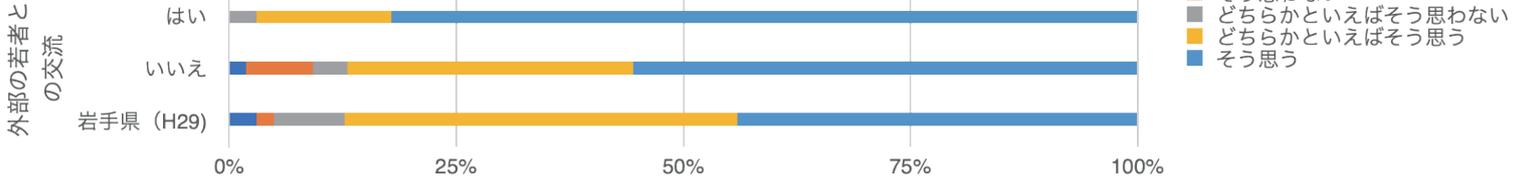
### ⑩子どものためになる教育が行われている



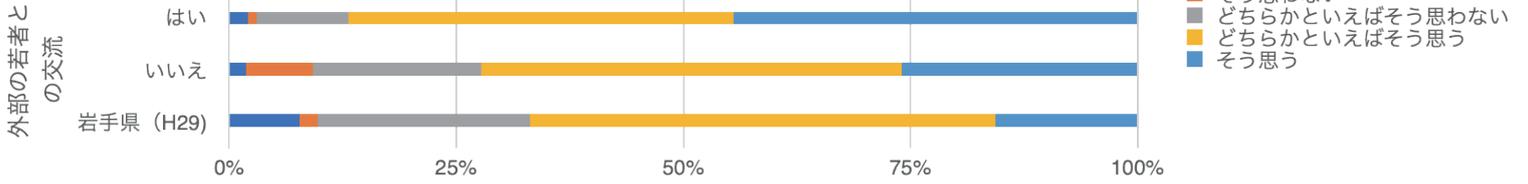
### 11. 地域の歴史や文化に誇りは持てる



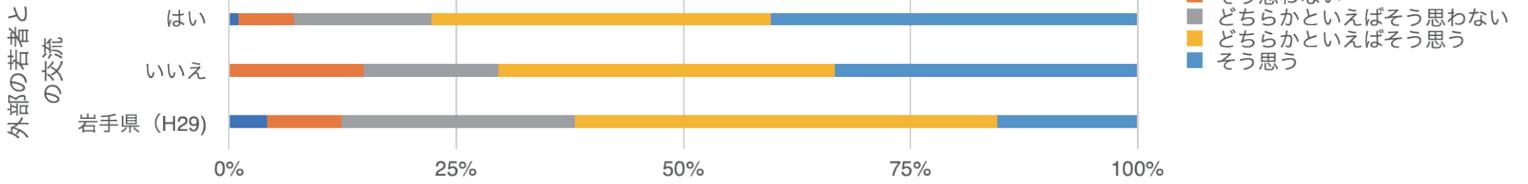
### 12. 自然に恵まれている



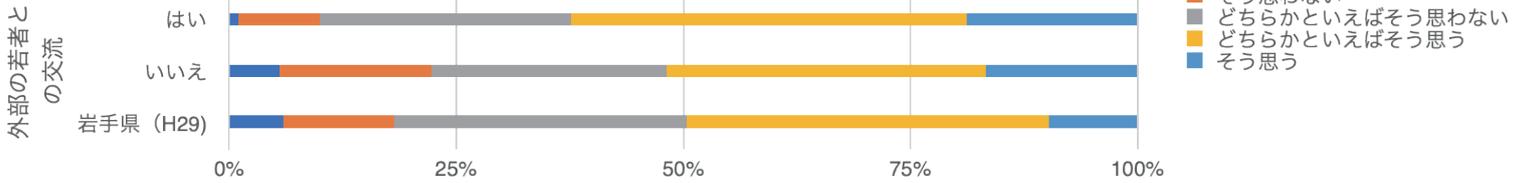
### 13. 地域の自然環境が守られている



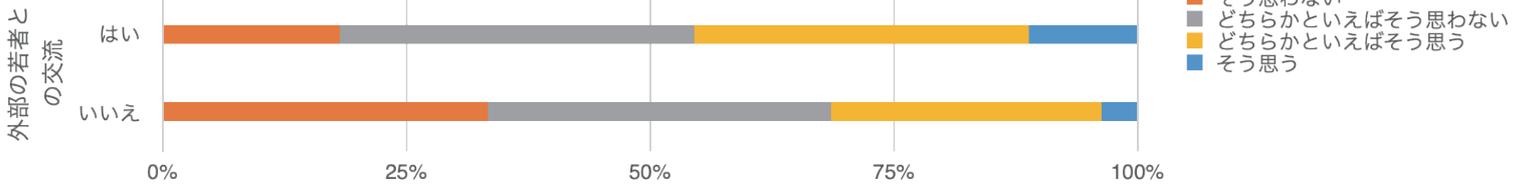
### 14. 住まいが快適だ



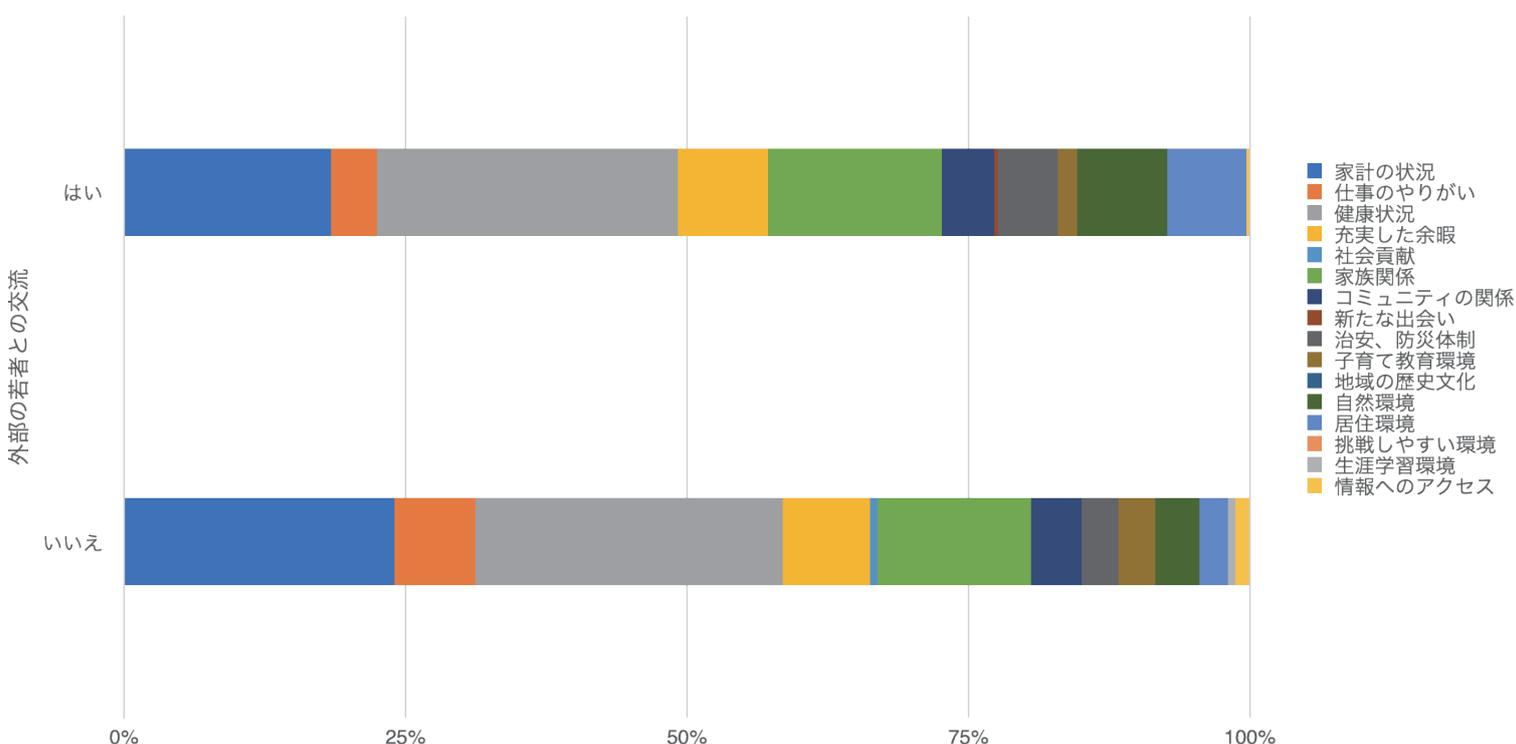
### 15. 余暇が充実している



### 16. 新しい情報や知識を得やすい



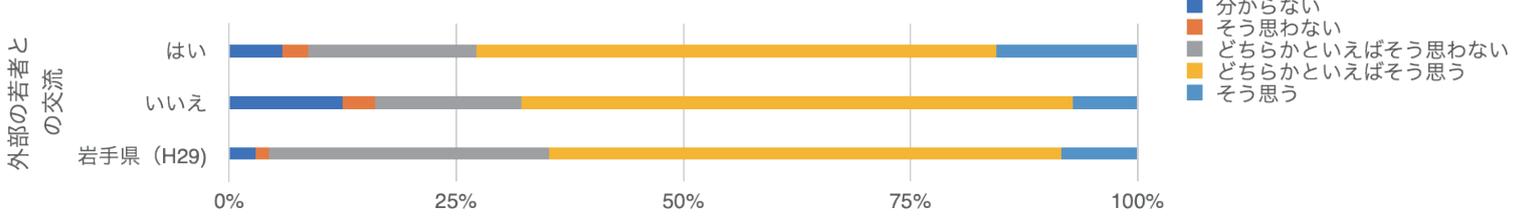
問2-(2) . あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項について、上位3つを選んで番号に○をつけて下さい。



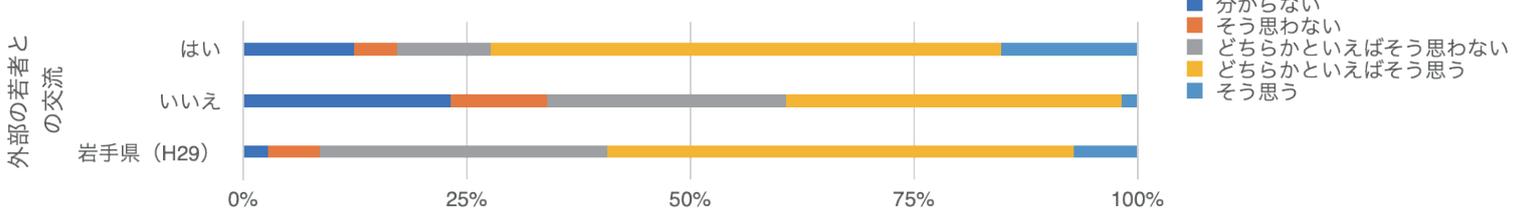
	岩手県 (H29)	交流がある人	交流がない人
1位	健康状況	合計 /問2-(3)-3健康状況	合計 /問2-(3)-3健康状況
2位	家族関係	個数 /問2-(3)-1家計の状況	個数 /問2-(3)-1家計の状況
3位	家計状況	合計 /問2-(3)-6家族関係	合計 /問2-(3)-6家族関係
4位	充実した余暇	合計 /問2-(3)-4充実した余暇	合計 /問2-(3)-4充実した余暇
5位	居住環境	合計 /問2-(3)-12自然環境	合計 /問2-(3)-2仕事のやりがい
6位	友人関係	合計 /問2-(3)-13居住環境	合計 /問2-(3)-7コミュニティの関係
7位	就業状況	個数 /問2-(3)-14挑戦しやすい環境	合計 /問2-(3)-12自然環境
8位	自然環境	合計 /問2-(3)-9治安、防災体制	合計 /問2-(3)-9治安、防災体制
9位	仕事のやりがい	合計 /問2-(3)-7コミュニティの関係	合計 /問2-(3)-10子育て教育環境
10位	職場の人間関係	合計 /問2-(3)-2仕事のやりがい	合計 /問2-(3)-13居住環境
11位	治安防災体制	合計 /問2-(3)-10子育て教育環境	合計 /問2-(3)-16情報へのアクセス
12位	コミュニティとの関係	合計 /問2-(3)-8新たな出会い	合計 /問2-(3)-5社会貢献
13位	子育て関係	合計 /問2-(3)-16情報へのアクセス	合計 /問2-(3)-15生涯学習環境
14位	社会貢献	合計 /問2-(3)-5社会貢献	個数 /問2-(3)-14挑戦しやすい環境
15位	教育環境	個数 /問2-(3)-11地域の歴史文化	合計 /問2-(3)-8新たな出会い
16位	地域の歴史・文化	合計 /問2-(3)-15生涯学習環境	個数 /問2-(3)-11地域の歴史文化

# 問2-(3) . あなたの周りの人の幸福等について、あなた自身の実感をおたずねします。

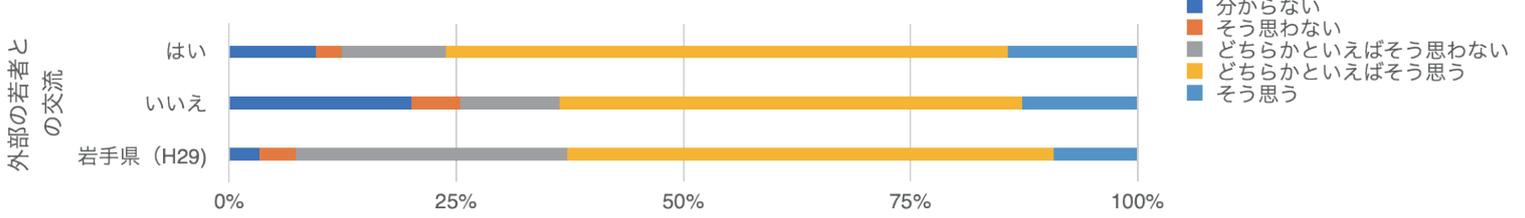
## ① 身近な周りの人が幸福である



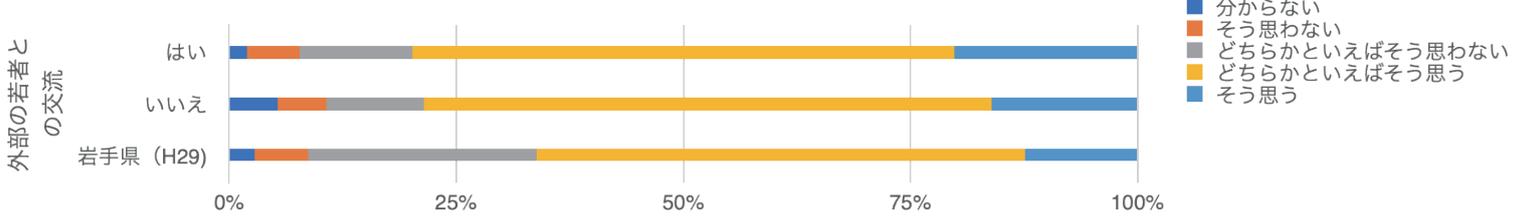
## ② 周りの人に認められている



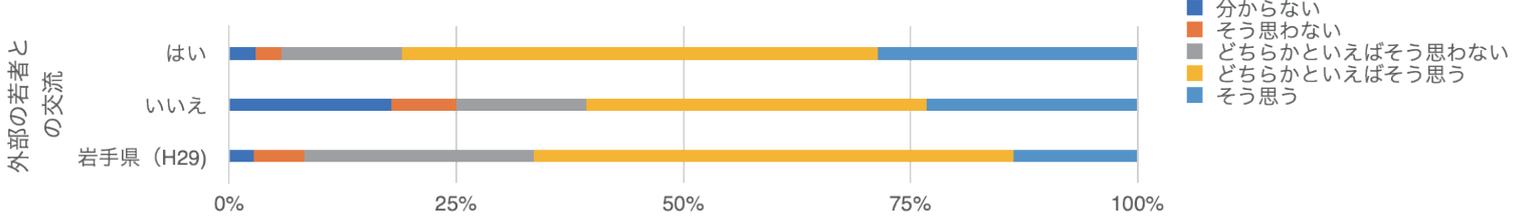
## ③ 大切な人を幸福にしている



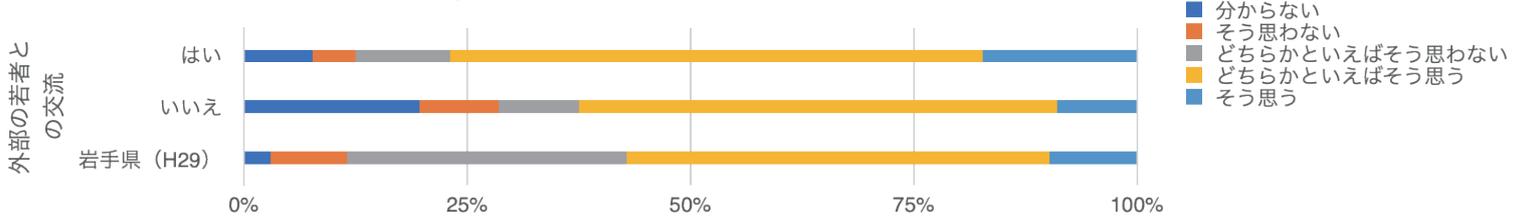
## ④ 安定した日々を過ごしている



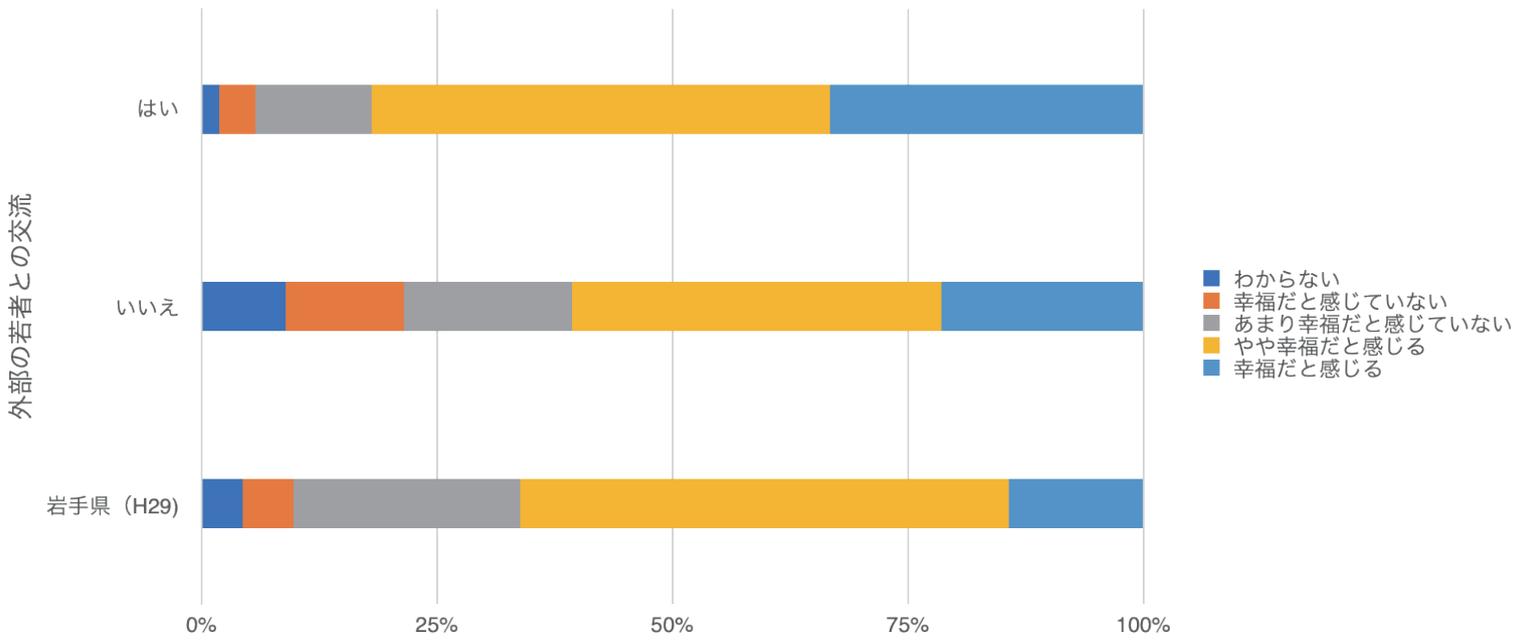
## ⑤ 人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができている



## ⑥ 周りの人たちと同じくらい幸福だ

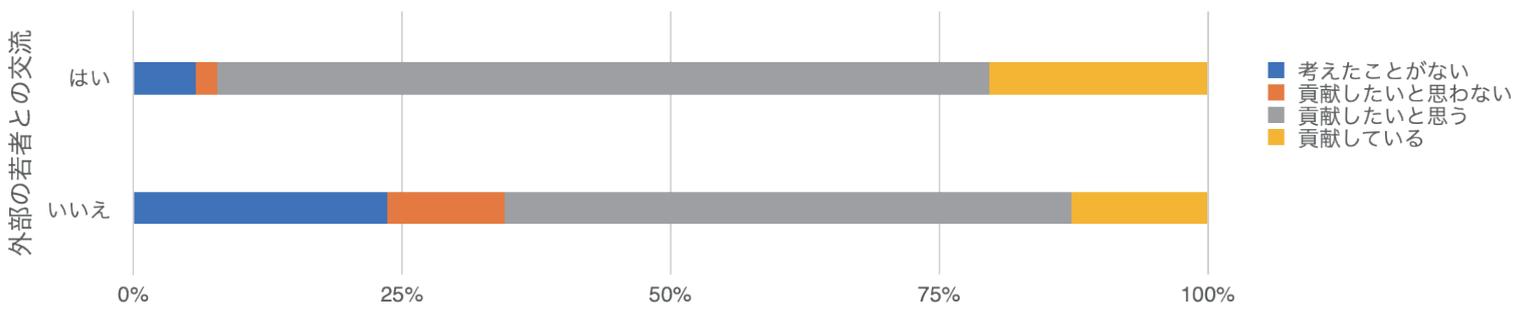


## 問2-(4) . あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

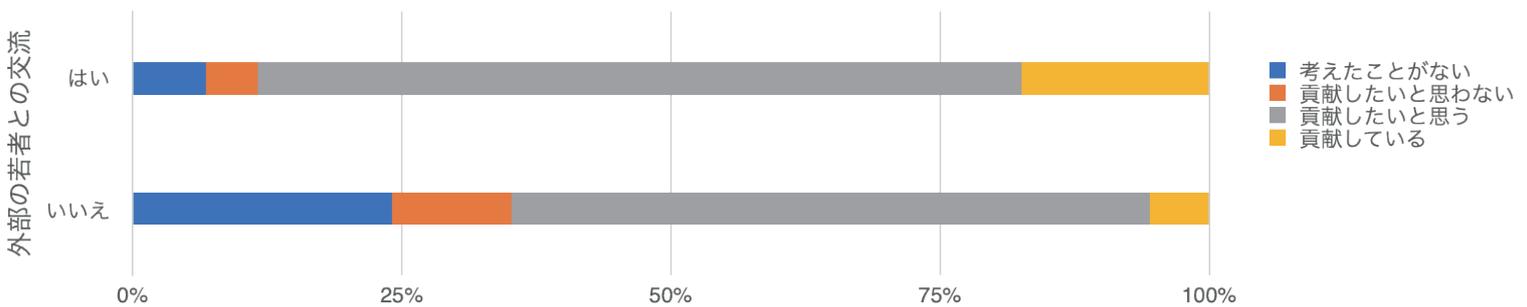


## 問3 . あなたの「町づくりや教育等についての意識」について。

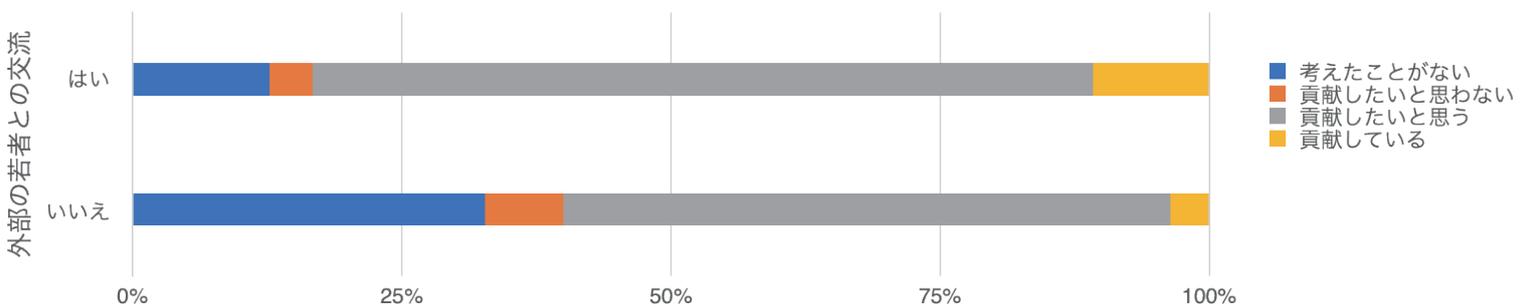
### ①地域の自然環境の保全



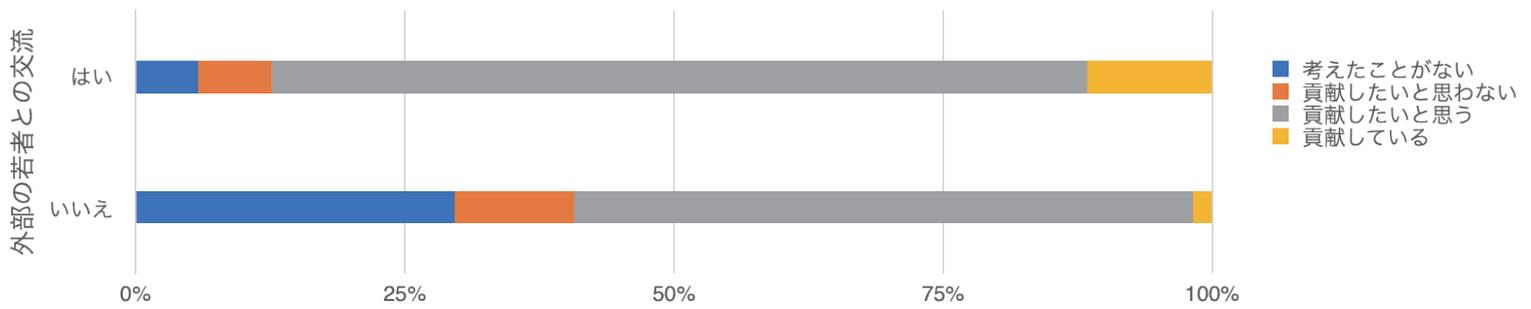
### ②この町の文化・伝統の継承・発展



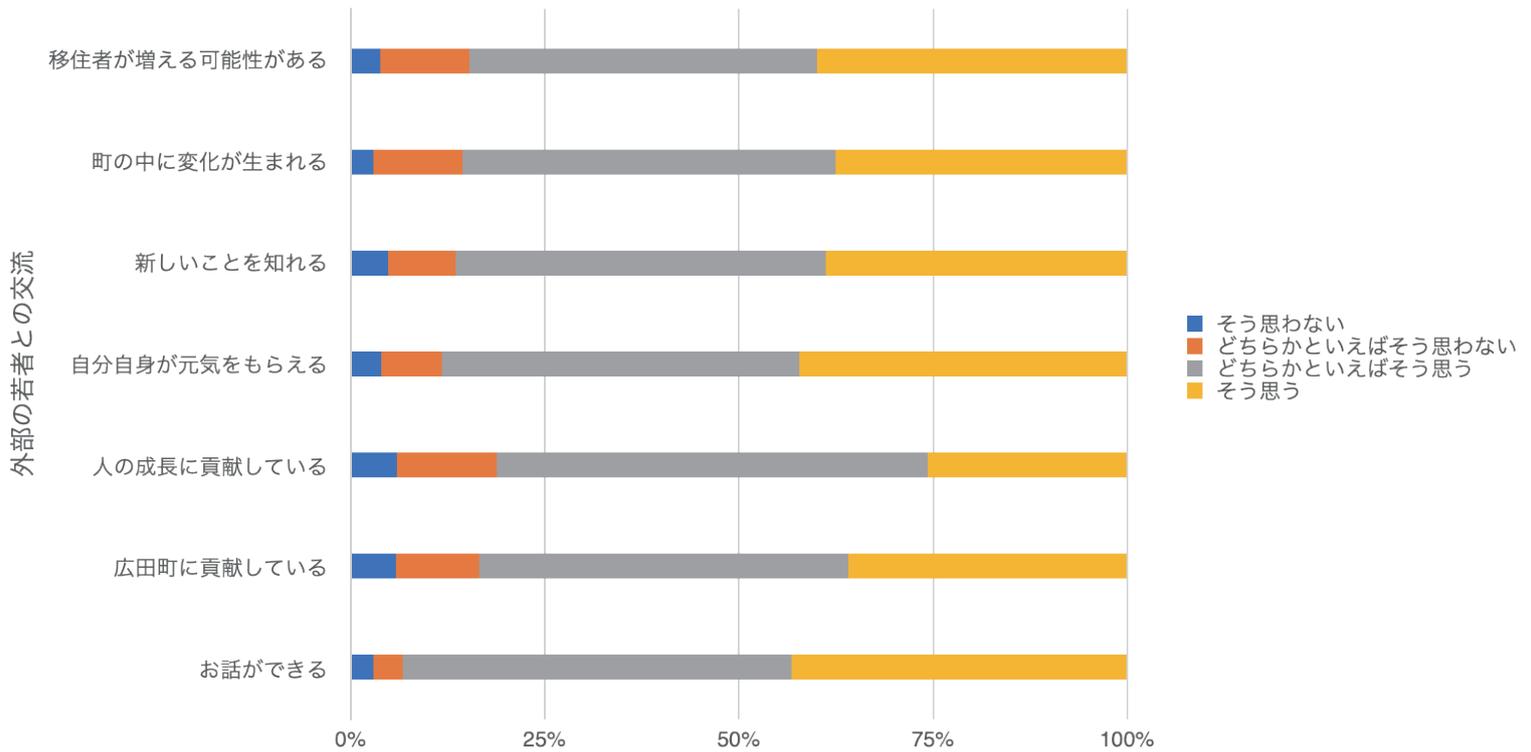
### ③人の成長や教育



#### ④この町での生活（農業や漁業がある暮らし）の次の世代への継承



#### 問4-(7)。「交流の価値」は何だと思えますか？（交流している人限定の質問）



#### 問6. 本調査について何かありましたら自由に記述してください。 （要望や交流に関する懸念や心配点、疑問など、何でも構いません。）

けっこう根付いたSETなのでこれからも交流が出来ればいいかな。今頃はとなり近所も交流もなく大学生が町をちらちら見えている時若い人達が歩いているとこちらもうれしい気持ちでした。若い人達とお茶っこする時は楽しみもありました。今までみたいに楽しい交流が出来ればいいなと思います。

活性化や交流事業することは良いことだと思うが、来訪してくる方のマナーが気になる時などあります。田舎だからと思うのかも知れませんが、道路は車が通ります。子供達は知らない方とは気をつけて接するように話してます。安心して交流できるような機会を作ってもらえればと思います。

市長、建設課、消防署の皆さまにお願い。中心部の開発だけでなく、消防法や固定資産税にあった災害に強い道路の整備をお願いします。

広田の人のためにと言っているが、何か役に立っていることはあるのでしょうか？若布の仕事を手伝ってもらっているごく一部の人だけではないでしょうか？人の家に来て菓子入れのお菓子が空っぽのなるまで食べて帰る。ずうずうしい。大学生が来て広田の人のために何をしたら良いか？と聞かれるが、あなたたちが来ないのが広田の人のためだと思う。来ればお昼になるまで居座って、これじゃあ仕事もできないし、お昼の準備も遅くなる。迷惑です。

大学生が来てるが広田の為と言うが、何のやくにもたっていない。広田町に大学生はいらない。誰のためなのか。

広田の町が若者や子供達の声が聞こえ、賑わうように願っています。働く場所が沢山あれば、人も集まると思うのです。どうぞよろしくお願いいたします。

このことが、今後どう生かされていくのか分からない。交流事業は大切だと思うが、貴殿の自己満足に終わっては意味がないと感じます。又、アンケートに戸羽市長との連名になっているということは、これは市の事業と何らかの関係があるのでしょうか。もっとopenにして調査すべきだと思います。

いつも素早い対応をありがとうございます。コロナで、大学生さんや、他のSET活動で人が来ないのは、とても淋しいです。今までのように、日々が戻ってくれるのを願っています。頑張ってください。

特定の個人のお宅に数人でお茶っこに行っている話を耳にしますが、複合家族のお宅はやめてほしいと思う。家族がいても、仕事でいなくても、誘われても、あまりいい感じがしないです。一人で生活してる方なら大賛成です。SETさん頑張って、ボランティア活動とか、草刈とか広田町の美化キャンペーンとか、期待しています。移住、そして家族を増やしてね。

バス停までの距離があり不便です。町を回るバスがあったら便利かも。既存のコースでなく。

大学生たちは一生懸命やって来ていますが、それが広田町のみんなには感じる事がお互い一致していないような感じがします。そのため、大学に帰ってから広田町の様子をどのように伝えているのかな？良い方向に向かえばいいが、悪いイメージを伝えていないか気になるところです。これからもよろしくお願いいたします。

コロナの間、民泊がないのがちょっとさみしいですね。

交流人口が増える事は、担い手不足解消にもつながるのではないかと期待していますので、「つながり」についてのアンケート結果を楽しみにしております。また、アンケート実施した責任として今後の事業の成果を出していただける様お願い致します。

自然の遊び場を作って欲しい。遊歩道の木に名前をつけて欲しい。草刈りをして欲しい。仕事を立ち上げて欲しい。家を片付ける仕事を立ち上げて欲しい。遊歩道にモノレールをつけて欲しい。広田に役立つ仕事を立ち上げて欲しい。危なくない釣り場を作って欲しい。早くコロナが終わり前みたいに自由に旅行や交流ができる世の中になればいいと思う。

県外等から色々な人が来て、町を元気にと新たな活動を行う事は良い事だと思いますが、あまり知らない人達が地域に来られると、どのような人かもわからないのでとても不安です。

●(地域、若者、移住者等)人の信頼については「深く、長く、腹をわって付き合わなければわからない」と考えているので、アンケートの設問としては不敵と思う。●「幸福」は個人それぞれの価値観で「(地域の)つながり」は目的ごとの協調、共生が実現できれば良いのであって、「信頼」「信頼しない」は必要なかと思う。●他から移して生涯定着する人もいればまた移住する人もいる。地元で生まれ育った人でも転出する人もいる。皆んな生きていくために生活しており、価値観も様々、全国各地の土地柄も様々。決めるのは人それぞれと思う。●※あくまでアンケートを記入しながら感じた個人の考え。アンケートやSETの活動を否定しているものではありません。

若者との交流ですが、独居老人宅への訪問について思うことがある。お年寄りの中には楽しみにしておられる方も少なくないが、突然若者たちが訪問され困っているというお年寄りの話も聞こえる。広田の方は人が好いからダメと断る方もほとんどないが、訪問の時間帯や人数など十分考慮してほしいと思う。我が孫のように可愛いと思って楽しみにしておられる人もいるが…。

他の地域から若い人が来て、広田でいろいろな体験をしたり、観光に訪れたり、移住してもらえたりすることはとてもうれしく、よい事だと思っています。ただ話をすることが苦手な人もいるのでそのへんは考慮していただけたらと思います。

新型コロナの終息まで外部との交流は行わないでほしい。解除になりましたが、多くの外部の人を呼び込まないでほしいです。

仕事をしていると外部の方と交流する事が少ない

交流事業を行う事で町を元気にし、活性化していくことは素晴らしいことだが、実感がない。「一過性のイベント」のイメージが強く地域復興の活動とは思えない。復旧・復興から脱却して新しい広田創りを考えた方がいい。つながりも大

事だが離れることも必要(コロナから)じゃないかと思う。

御苦勞様です。SETの皆様の活動詳しく存じませんが私には出来ないような活動している様に感じています(周りからの情報等からですが!)。私も積極的に参加したい???との頭の中では考えます???が逃げているのが現状です。何の役員でも廻って来ればやりますが自分から飛び込んでは行かない…。SETの皆様の活動、活躍を期待すると共に自分自身はどうなのかと自分に問いかけている所です。今後共色々な情報をよろしく願います。設問が難しい(どう解釈したらよいのか?)回答がちがうかも知れません。

①呼び込んだ人たちのマナーについて、指導教育が必要と考える。一言で言えばマナーの悪い人もいる。呼び込むだけでなく、責任をもって管理してほしい。②空き家を借りて生活していると思うが、誰がいるのか、何人いるのか、全く地域に住んでいても分からない。交流事業を行う前に、住んでいる地域住民に知ってもらい安心してもらうことが必要ではないかと考えます。③活性化を望む人ばかりでなく、静かに老いていきたい人もいる。私は後者なので、マナーの悪い若者、うるさい若者には嫌悪感がある。周りの地域住民からも同様の声が聞かれる。以上

町人が必要としている交流であってください。押売りの交流は無しにしてください。

町内外の交流に関するアンケートについて・アンケート調査の文言で、広田町を元気にし、活性化していくと、書かれていますね。広田町は元気がないと、SETの皆様は思っらっしゃるのですね。正直あなた方が何をしたくて広田町に入り込んでいるのでしょうか、よく見えません。・一部の取り巻きの方と、高齢者を取り込んで活動をしているようですが、それ以外の私たちにとってはいても、居なくても影響がありません。むしろ、交流に付き合わせられることは、正直苦痛です。・まちづくりは、SETのみなさんが行うものなのですか?疑問です。地域の間人が自ら行うものだと思いますよ。やらされるのは勘弁してくださいね。・あなた方に対して、アレルギーを持っている住民が少なくないことを、自覚できて居ますか。広田の間人はあなた方が思っている以上、したたかですよ。・「広田のために…やってあげているんだ、来てあげてるんだ」ということが見えてしまってます、あなた方の自己満足に過ぎませんので、勘違いしないでくださいね。さて、ここまで感じていることを正直な気持ちで書きました、市長の名前もあるのでアンケートには協力しますが。この文章を、表に出す覚悟がありますか?おそらく、一部の人が見て破棄するのだろうと思います。同じものを、念のため市長直送便にも出しておきますので、取り扱いには慎重になさってください。

コロナのため、県外をまたぐ移動は控えてほしいです。

生まれ育った場所でも住みにくい、住みづらいと思うことはとても悲しく寂しい…。とはいえ死ぬまで住まなければならない。広田は住みにくい!

身体の調子が悪く毎日痛み止め内服しています。(私の叫び 健康な体がほし〜〜〜い)

コロナ、誹謗中傷、批判などに屈せず根ばり強く、初心をつらぬいて下さい。応援できる場所は応援したいと思っています。

体が動かなくなり自分の思うように交流が出来ず残念に思っているところです。

新しく広田町に入った人はまず土地の人にあつたらあいさつから始まると思う。その重ねから人と人との関係が深まっていく。どんな人とも明るく元気にあいさつが出来るとなったらいいなあ!!何事もその上にたつてから心からのおつきあいが出来ていくのではないかと思う。

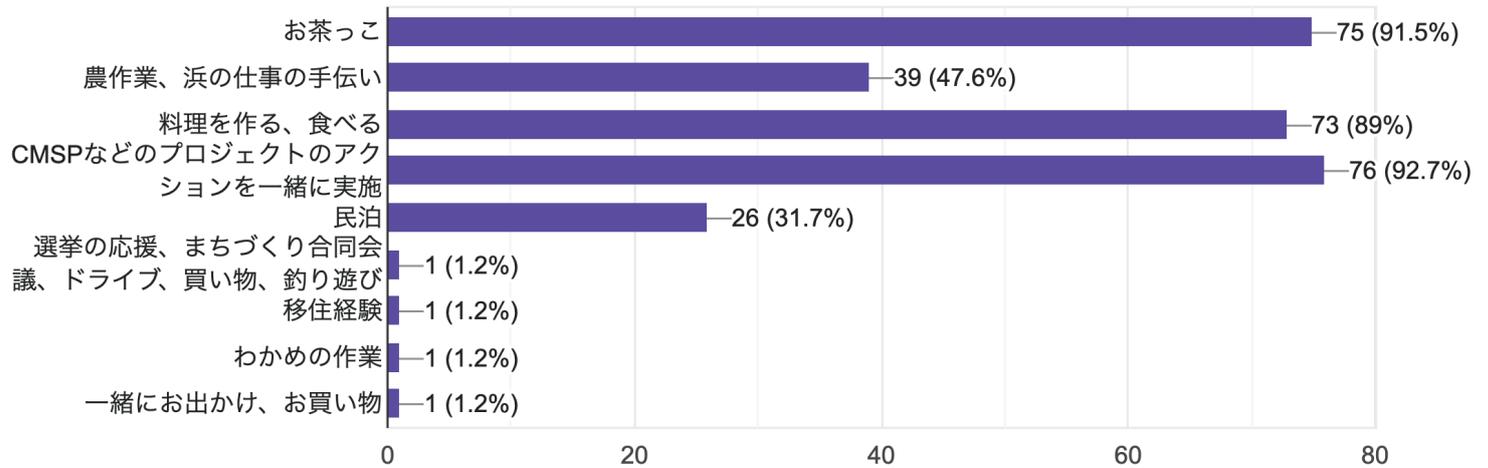
新型コロナウイルスの感染が収まらなると市外からの人達の交流も時間がかかると思う。

# 短期滞在者および交流事業のスタッフ向け アンケート調査概要

# あなたが町の人と経験したことがあるのはどのようなことですか？（複数回答可）

あなたが町の人と経験したことがあるのはどのようなことですか？（複数回答可）

82件の回答



## 町の人との交流ではどんな経験が最も印象に残っていますか？

フィールドワークで開拓した経験

わかめの手伝い、民泊

広田に行くご連絡すると、ご飯一緒に食べないか?と誘っていただく。

わかめ小屋で働かせて頂いた時の「日常会話」

CMSP のアフター現地入りでお茶っこした時。なんか、いつものお茶っただけど半年間の関わりを思い出して感動した。

cmspの本番アクションで、町の方の想いを叶えられた時

食卓をともに囲みご飯を食べたこと。

学生たちで町のためを考え、実行したアクションで、町の人が喜んでくれたこと。

一緒にアクションプランをしたこと!

大学生と関わっている想いや人として大事なことを教えてくれたこと

これからの作り出したい未来を話した時

自分の大好きな人とお茶っことで、本心をぽろっと伝えてくれた時。

わざわざ大学生のためにイベントに来てくれたこと

アクションプラン

梯子虎舞で神輿を担いだ(ぶら下がっていた)こと

町の方とお茶っこしながらお話したこと。

お茶っこ。すごく仲良くなれた。

神社でのイベントに沢山の方が来てくださったこと

一緒に料理する

フィールドワーク

夕飯をご馳走になったこと

お宅訪問

町の方の職場の方と交えてバーベキューをしたこと

呼んだ町の方がアクションに来てくれたこと

1回目のアクションプランで海岸に町の人たちの想いを載せたランタンを並べて灯した時、町の人たちも駆けつけてくれてお話をしたり写真を撮ったりと、とても思い出に残ってる。

泣きながら語り合ったこと!

現地入りの時に、朝ごはんを作ってくれたこと。広田のおすすめスポットに車で連れて行ってくれたこと。

アクションプランでおちゃっことした

思いのほか沢山のお話ができたと、自分の話も町の人のお話もどちらも会話が弾んだ

震災での辛い経験や、震災での経験を克服して感じたことを聞いたこと。

公民館で一緒に集まってカルタなどをして一緒に遊んだり、お話したこと

cmspのプロジェクトで、町の人と凧揚げをしたこと、そのことを毎回楽しそうに話してくれること。一緒にくるみを割るところからくるみ餅を作った

名前を憶えていてくださったこと、また来てね待ってるよと言ってくださったこと、やりたいという気持ちを本当に形にすることができるんだということ

バーベキュー

書道作品を見せてもらったこと

震災の話聞いた

一緒にご飯を作って食べて、おしゃべりすること

町の方々と協力して1つのアートを作ったこと

お祭りの踊りを一緒にやったこと

プロジェクトのアクションで、町の方と一緒に駄菓子屋さんを開いたこと。

畑仕事とそのあとのお茶っこ

プライベートでいった際のゆったりとしたお茶の時間

民泊

お祭りの踊りを一緒にやったこと

お茶っこ

一緒に竹で椅子を作ったこと

民泊

お茶っ子orご飯を食べに行くこと

自分の大学でのことを相談して、大学のことやプロジェクトに関することに対してアドバイスをもらえたこと

CMSPの参加者として出会ったときは大学生と話すのを嫌がっていた町の方が、次に会った時にCMSPのアクションプランの時に撮った写真をプレゼントしてくれたこと。

町の方の笑顔の写真を撮ったこと

町の人と一緒に話したりしたこと

ご飯を、食べたこと。あったかくて、たわいもないような日常を一緒に過ごしたことを今でもよく思い出す。

一緒に料理を作ったこと

話したこと

同じこたつと一緒にいって、お話をしながらお茶っこをしたこと。

CMSPで自分の担当地区の全戸訪問をした経験

長洞で出会った方々と公民館でお茶っこしたとき。御祝いのお話になると目の色を変えて話してくださり、伝統をめちゃくちゃ誇ってるんだな、と感じた、かっこうよかった

最初は心を開いてくれなかった少年も心を開いてくれるようになったこと。

家に上がらせてもらってお話しできたこと

民生委員の方と町を周り、様々な状況の方がいらっかったこと

丸太を切るお手伝いをさせてもらい、その後一緒に昼食を作って食べたこと。

一緒に料理をして話ができたと経験がとても暖かく、印象的でした。

一緒に料理を作って食べながら、町の方の暖かさをたくさん感じたこと。

中央の方と一緒に料理を作ったこと

感謝の言葉をお互いに述べるときに涙がお互いに出たこと。

町の人と町のためになるアクションを考え、実行したこと。町の人に町のためになりたいです!と提案を持って行ったところ、現実を突きつけられました。しかし、別の案を提案してくださり、その企画を実行することにしました。実行することは用意ではなく、何度も試行錯誤したり準備をしました。そうして、町の人と何度も話し、町のことを考えながら行なった企画は多くの人が見に来てくださり、お礼の言葉をもらいました。とても印象に残っています。

お茶っ子

お宅訪問

初めて会った町の方と気さくに話せたこと。

町の方と人生相談したことなど、生きていく上で大切な考え方など教えていただいた

船に乗せてもらったこと(信頼関係の構築が必要なこと含め)

町の方からあなたが来ると笑顔になると言ってもらえたこと。やっぱり民泊をすると町の方との関係性が一気に縮まるなあと思います!

街の人と一緒に料理を作る

お茶っこ

お茶っこ

一緒に踊ったり、食べ物を食べたこと。

広田御祝、ワカメのおばあちゃんたちとの会話。

ご飯を一緒に食べたこと

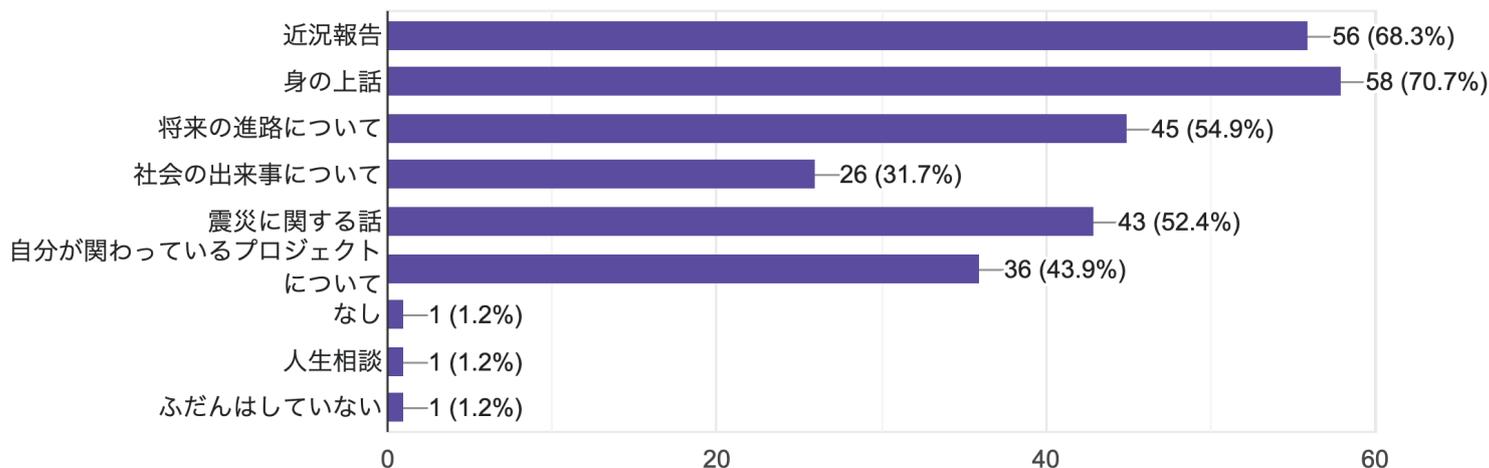
一緒に地域のお祭りを盛り上げたりしたとき

お茶っこ

お茶っこ

町の人との交流では、普段どのような話をしていますか？（複数回答可）

82 件の回答



# 町の人との交流では、どのような話をしたいと思いますか？

町の伝統文化や歴史の話

思い出話やこれからの相談。

プロジェクトについてと、身の上話

町の人への感謝を伝えたい

自分の近況、元気かどうかの確認、元気づけるような明るい話、町の人々の近況をひたすら聴く。町や生活に関して感じていること、思い出話は、もっと広田を知れるから深く考えられるし、とってもうれしい。

将来の広田について、広田に何を願うか

民泊を受け入れたことのあるお家だったらその時の話

町で起きている出来事を聞きたい

将来の話から悩み相談など

その人がわかるような話

これからの日本について。身の回りの楽しい話

町の方の、これまでの人生の話と、これからのことについて。沢山の経験の積み重ねを知ることで、全然年齢も違う方に共感することがあったり、その人の生き方を知る瞬間に心がとっても動くし、近づけた気がする。町の人自身のこれからの未来の話をするのはあまりないなと思ったからしたい。

何気ない、祖父母とするような会話

近況報告

震災復興のこと、特に意味のない雑談

たわいもない話や何かを一緒にしようという話。

その人のことをたくさん知りたい

祖父母とするような身近な話

日頃の他愛もない話

町に対する思い、町との思い出

自分の好きなことや興味のあること

身の上話

町の中で起きていること、暮らしている中で感じたこと などを中心に世間話などしたい

何気ない日常の話

都会で生活しては出来ないような話を町の人たちから直接聞く事ができたらいいのかな、と思う。

広田をどうしていきたいか!

町の方のこれまでの人生のお話

価値観の違いなど

町の人々の今までの経験談についてや、これからのことについての話

深い話はもちろん、地域のおばあちゃんの面白い話

近況だったり、町のために活かしていくためにも普段の様子や町のことについて聞くこと

町の人々の昔の話、自分の相談。

未来のお話しができると、とっても楽しいなと思います。

町の人々の生き立ち、プライベートなこと

広田の暮らしについて聞いてみたい

何でも

その人自身のことを聞きたい

昔の職業だったり今の趣味について

まちのどんなところが好きか、昔話

未来に希望を持ってほしいので町のことや、その人自身のことをたくさん話したいです。

町の人々の幸せやとか、嬉しかったことや誰かに話したいこと。

健康と将来に関して

たわいもない話(彼女が出来たとか、最近何してるとか)

まちのどんなところが好きか、昔話

食べ物とか自然とか、人生相談

町の人やってみみたいこと、すきなこと

町の方がどんな人生を生きてきたかの話

最近のこと

プライベートなこと、プロジェクトとは関係のないこと

他愛も無い話、相談話

東北ならではの話

人生経験など、生活のちょっとした話

町でどんなことをしたいか、その人がなにをしたいか、私がなにをしたいかを話したい。あとは、なんでもない話。

東京駅と広田の文化の違い

人生の話

人生や将来に関する話／震災当時の話

田舎での暮らしについて

お互いの身の上話 町の未来の話

CMSPの活動によって、人々の想いや繋がりに変化が起きたか。

人生観みたいなもの

人生観や生き方などをお聞きしてみたい

お互いの近況などを話して、町の人のことをたくさん知りたい。

自分の街の好きなお店や困っているところ。

町の方の普段考えていることや本音などを知りたいです

町の人が広田に対して感じていること

この町で元気にやっていますよということが伝わる話。何気ない会話。

自分の将来の話や相手のこれまでの人生の教訓など人生観について話すと面白く感じているので、そういった話をしたいです。

友達のような他愛のない話を楽しみたい

お互いに楽しめる話

趣味や日常のこと

何気ない話から人生相談まで様々

将来のこと

たわいもない話+町の人や人生経験からの自分の人生への励まし

将来について

町の人や人生経験を聞きたい

世間話

町の人や近況等の話をしたい

身の上話だったり、色々なことをまっすぐ話したい。

人生について

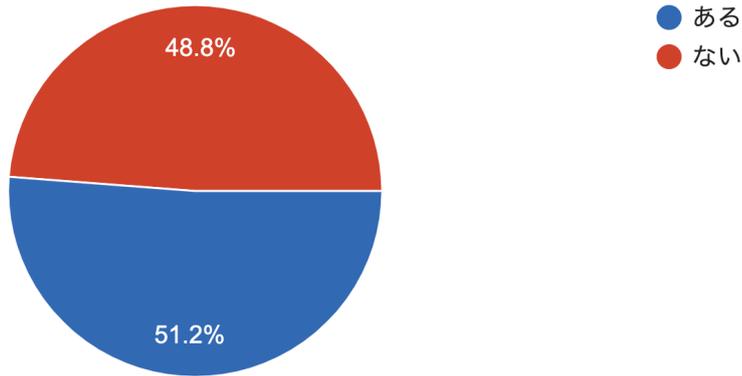
なんでもない話や、むかしばなし、仕事の話など

町への想い

町への想い

広田町に滞在していないときでも、電話やSNSなどを通じて町の人と交流していますか？

82件の回答



上記の質問で「ある」に回答した人は、町の人とどのような会話をしていますか？

東京で元気にやっています的な!

最近元気か、報告や暇電。最近のSETどう?ってあえて町の人に聞いてみる

近況報告や世間話

お互いに飼ってる猫の写真を送りあったりしています。

近況報告、綺麗な写真を送り合う、電話だと声を聴きたい時に偶にかけて、世間話。共通の知人がいたら、彼女の近況報告。

近況報告

近況報告(コロナ、民泊、自分の将来の話など)

自分の近況報告に対してコメントをしてくれます

コロナの話とか普段の話

近況報告など

互いの近況報告や出会ったときの思い出話

近況報告

コロナ禍の近況報告と、いつ行けるようになるかなというお話し

可愛いシールやビーズについてなど。

近況報告

親戚が亡くなったと電話をくれた、近況報告、元気ですか~!?のやり取り

近況報告

日常会話、近況報告

身の上話や今後の話など

夕食のこと、近況報告

近況報告と、雑談です

多くはないが、プロジェクトやアクションに関する電話をしました。

最近元気?といった近況報告が多いです

元気か~?ってことや、次いつ来るんだ~?ってこと。

近況報告

近況報告、広田の様子を聞く

近況報告

SNSの投稿のリプライなど

次に現地入りする日程、プロジェクトに参加してほしいという依頼

上記の印象に残った交流の町の方と、電話で自分の就活の近況など。

自分の最近のことや、町のことを話している。

近況報告／社会的ニュースに関して感じること

CMSPの相談や、近況

近況報告やプロジェクトについて。

新年や卒業、進学などの節目の挨拶。現地入りから帰ってきたときに無事に帰りましたの報告。

今何をしているか、元気かといったこと

近況報告や町の人がお家の写真を送ってくれたりします

元気か〜とお電話が来ます。声を聞くだけで元気になりますね

近況報告。雑談。

近況報告

ゲーム、ペット

今度いつ行くね、とか snsの投稿に対するコメントなど

## 広田町に初めて訪れる前は町の人との交流についてどのようなイメージがありましたか？

特にイメージはなかったけれど、知らない人と話せるのかという不安はあった

若者と広田の人。っていう括りで見えちゃうんじゃないかな

何を話したらよいかわからない、住む環境も年齢も違う人と話ができるのだろうか？

厳しい、受け入れてもらえない、怖いなど。

緊張する、何を話したらいいかわからない、怪しまれる。「町の人」と全体的に見てて、一人一人と向き合うことは来てから覚えた。

交流に前向きな人が多いイメージ

世代の違いが大きい人を相手に楽しい会話をできるか少し不安だった

会話がわかるか不安だった。住んでいる地域も違う、世代も違う、うまく話ができるか不安だったし、緊張していた。

あんまりイメージが付かなかった。

話し相手になってあげるイメージ

諦めきった人たち

年上の人とどんなことを話して良いのかわからない。自分が話すことで相手を傷つけてしまうのではないかという緊張があった

炬燵を囲んでゆっくり過ごす

すれ違った時にお話しする程度

町の人との交流についてはほとんどイメージしていなかった。震災復興って現場ではどうなっているのかばかりイメージしていた。

公共の施設などを使って会を開いて交流する程度に考えていました。

楽しみな気持ちが大きかった、しかし、受け入れてくれるか不安があった

初対面でありよそ者だから、あまり仲良く出来ないイメージ

震災の影響で活気がない

関わりづらいイメージ

怖くはないが、初対面であったため緊張した

活発

ボランティアみたいな、一方的に”してあげる”ものだとおもっていた

震災について話す

町の人同士が知り合いでとても仲がいいことは、あまり都会では見られない光景でした。

あたたかいイメージ!

優しい人たちが多いイメージ

イメージがつかなかった

ある程度の会話は出来ても、そこまで深い関わり合いにはならないというイメージ

地域の人との温かい交流を期待していたものの、少し不安があった

そこまで深く関わることって長い付き合いでないと難しそうだというイメージ

挨拶をする、立ち話程度の交流

交流ってなんか活動っぽくていやだなと思っていました。いまもそれはあまり変わっていないけれど、活動じゃなくて好きだから話すし、好きだから来ているというイメージで関わっているつもりです…

会話が續かない、東京の若い人に興味がないと思ってました。

気を使いそう

自分が知らない場所ということもあり、抵抗があった

方言強くて分からないことがあった時にちゃんと話したいことを話せるか不安なイメージ

一緒に話したり、何かする

緊張する

高齢な方との交流をイメージしていたので、方言や内容でうまくお話しできるか不安でした。

小中学生の社会科見学のような、語り手の人と会うイメージ

特にイメージなし

何を話せばいいんだろう?話が合うのかな?という不安

緊張する

緊張する、なに話していいのかわからない

あまりイメージできませんでした、、

外からの若者は受け入れてもらえないんじゃないか

イメージは持てな過ぎた

年が大きく離れているから上手く話ができるのか不安だった

自分の地元も同じ様な町なので、近所のおじいちゃんおばあちゃんと話す感じだと思っていた。

田舎特有のコミュニティ的な繋がりに入れなさそう

地域のつながりが強い

おじいちゃんおばあちゃんと話す。ゆったりした時間を過ごすイメージ。

少し怖がられると思っていた

優しい人たち

温かい場／和やかな雰囲気／自然にあふれる笑顔

全く想像ができなかった

あまりイメージがつかなかった

交流しても何も得るものなんて無いと思っていた。

受け入れてくれるか不安

町の人が事業に協力してくれてるというイメージ

優しい人が多い。

硬い話になってしまうのではないかと考えてました。

受け入れてもらうのに時間がかかると考えていました

修学旅行生のように、住民と訪問客というイメージ

デイサービス。

とにかく自分からたくさん質問をしなければならないイメージ

もっと支援する側とされる側のような関係のイメージがあった

不安、怖そう

都会の人より気さくに話してくれる。

ボランティアだと対等になれず、結局は、支援者として?関わる形になってしまうと思っていた

お年寄りばかりだと思っていた。

堅苦しい感じ。

初めての人なので少し気まずい

怖そう

楽しみ

受け入れてくれるか不安

どこまで色々な話をしてくれるのだろうかという不安があった。

あまり話してくれなそう

覚えていない

都会、若者に対しての否定的な考え方

都会、若者に対しての否定的な考え方

## 実際に町の人と交流すると、交流についてのイメージが変わりましたか？

変わった!

一人一人(若者)と一人一人(広田の方)の繋がりがもつれあって絡んで唯一のものになるんだなあ

変わった。2回目以降訪ねた時に町の人が自分のことを覚えていてくれると嬉しい。

本当に家族として接して頂ける。

思ったより普通に、仲良くなれるし、色んな話ができる。

変わりました。交流は、どれだけ信頼してもらえるかが大事

変わった:こんなに簡単に家に上がっていいことに驚いた。

広田の人が想像以上に温かく受け入れてくれて、高齢者との交流に対する苦手意識がなくなり、同世代のみんなと同じような感覚で話せるようになった。

1人ひとりを覚えてくれようとしてくれる姿に感動した!

交流は、その人が暮らしてきた時間の蓄積を体感することのイメージが強くなった

あらゆる人がいる。それぞれの生きる正しさがある。

たしかに難しいこともあるけど、自分の笑顔で誰かを笑顔にできたり、新しいつながりが生まれる瞬間が沢山あるんだということに気づけた。

あまり変わらず

家に入れてくれいろいろくれる

変わった。復興ってただのインフラ整備じゃなくて色々な人が色々な思いをもってやっているんだと気づいた。

関東に住んでいると、人のお宅にお邪魔するにはハードルが高いと感じるのですが、広田町の方々はSETの影響もあるので、早く迎えてくださる方が多く、積極的にお話をされる方も多いので人間味のある交流ができるなと感じました。

はい。受け入れてくれるスピードが早いと思った。それはSETのスタッフの信頼からだと思う。

親身になって一緒にプランの相談に乗ってくれたり、好きな場所に連れて行ってくれたりと、私たちが何かを働きかけているようで、実は沢山助けてくれていた

活気に満ち溢れていてむしろ東京の人たちより元気

思ったよりは気軽でした

とても優しくもっと仲良くなりたいと思った

難しいこともある

”共に町を創る”ものへと変わっていった

変わった。震災についてより他のことの方が話す割合が大きい。

歳が離れているにもかかわらず話し易くて前向きになれた。

変わって無いです!

SETの活動に対して、全て受け入れているわけではない人もいることを知った。

すごく温かくて居心地がよかった

会話をしようと思えば思った以上に色々な話が出来たり、顔見知りよりかは深い関わりになれるというイメージに変わった

だんだんと不安が解けて、楽しめるようになった

自分の孫のように親切にしてくださって、とても温かみを感じました。

あれをプレゼントしたいな、こんな話したいなと思う瞬間が増えるくらい、親しみのある関係性になれる。お宅にお邪魔して数時間お話しするのがあたりまえなこと。

やっぱり、広田町にいるときだけの一時的な関わりだけだと寂しいし、活動!交流!!私たちだけのwant!!!になるのが少し悲しいです

変わりました。みなさん温かく受け入れてくださいました。

少し変わった

とても変わった

分からないことは聞いて教えてもらったり優しい人、私達を真剣に考えたり思ってくれる人がいるんだな、何話してもいいんだってイメージが変わった

話したり何かするだけではなく、町の方々のことをより考えて行動することの大切さ

楽しかったしずっと喋りたかった

変わりました。全く難しいことではないし、自分が少し勇気を持って話せば楽しい時間になるなど思いました。

すごくフランクに色々なことを話せるので変わりました

変わった

初めは緊張したけど、何度も通っている間にどんどん話が合っていく感じが嬉しかった

楽しかったしずっと喋りたかった

変わる

気軽にお宅にあげてくれたことや、お茶っ子という文化に驚いた

変わった。暖かく受け入れてくれる姿に驚いた

はい

大人の方も自分の経験とかを元に自分たちの話にのってくれたりして楽しかった

意外と深いところまでお話ししてくれる。

みんな優しい

思っていた通りまちのつながりが強いし、外から来た私たちにも優しく接して下さいと思いました。

お互い1人の人として、話す。関わる。

初めは全く笑わなかったおばあちゃんが笑ってくれたので、打ち解けてくれたんだと嬉しくなった。しかし最初から愛想がいい方は元からCMSPと交流があったので、自分に何がプラスになるのか分からなかった。

優しくて温かい人たち

厳しいご意見や感じたことをはっきり伝えて下さる方々がいた

変わったというより、町の人との交流がどのようなものかということがわかった

元々あまりイメージがついていなかった

はい。町の人同士のナーバスな関係に踏み入ることで、社会の理想や自分のあり方について考えられる良いきっかけになると考えるようになった。

歓迎されて嬉しかった

町の人が若者と交流したいと思ってくれている事、初対面でも孫のように温かく接してくれた事

自分たちのことを想って厳しいことを言ってくれる人もいる。

自分たちを受け入れてくれて、楽しく、アットホームに交流できました。

先輩方が築いてきてくださった関係性のおかげですが、とても暖かく受け入れてくれる方が多かったです。外部の人間だからと特別扱いされることは無く、村の一部として関わっていると感じた変化があった。こちらが与えられるものが本当に多い。自分の本音についての問いが生まれる。とても変わった。たくさん話して下さって、自分のこともたくさん聞いてくださる。

変わりました

怖がっている方が失礼だし、積極的な方が受け入れてくれることがわかった

地元よりもっと気さくで優しい方が多いイメージに変わりました。

一対一の人の関係性が生まれた。出会うはずでなかったような人との出会いがあった。思ってたより若かった。

変わった!こんなに近い距離感になれるのはびっくりでした!

変わった

優しい人が多くて嬉しかった

みんな明るかった

変わりました

人と話すことが好きな人がたくさんいて、時間が経つのがゆっくりな上にとっても暖かかった。

変わりました!!

みんな優しくてフレンドリーで驚きました

変わった

変わった

## 交流を通じて、広田町にはどのような変化が生まれると思いますか？

人生の楽しみが増える

ライブイベント(卒業、就職、結婚、出産など)を報告にくる大人が増えると思う。それを楽しみにしてくれる町の人も増えると思う。

若者が少ない地域なので、活気を与えることができると思う。

広田への誇り、活気が生まれる

前向きな人が増える。価値観が変わる人が出てくる。受け入れる力が強くなることで、出来ることが増える(民泊とか)。

悩みや素直な想いを打ち明け、町の方一人一人がより豊かな生活を送れる

若者を受け入れたりする中で、どんどん外にも開いた町になると思った。世代を超えて互いにエネルギーを与え合い、その後の生きる活力になる。

広田では第一次産業が生活のメインだし、町外に対しての交流が少なく、生活が閉鎖的になってしまうが、このように外部の若者と関わることで、生活の刺激になり、イキイキとした生活ができる人もいだろう。

何か新しい発見とか？

街に必要なものと大事にしたいものが鮮明になっていく変化

生きがい。つながり。アイデンティティの変容。

町のことや、いままで意識を向けていなかったものに意識を向けるきっかけになる

活動的な人が増える。町外のことを考える時間が増える

活気がでる 大学生は少ないため広田にない文化などを教えることができる

特に意識していない

地域の人々を繋ぎ、温かみと笑顔の多い町になるのではないかと思います。

人の変化。街の人自体も元気になるし、交流人口が増えることで、若い人に興味をもたれる。

土地としても人間関係的にも外部との繋がりが感じられる町

町の方同士のコミュニケーションの話題

元気をもらえると、なにかやってみようかなという思い

町が活気が溢れると思う

活気が出る

人とつながりを持つことが素晴らしい、共生するって楽しいと思う町の人が増えていく

健康寿命の延長、非日常による笑顔

日常生活にはない若者の風が吹くと思う。

人とのつながりの大切さが広がる!

活気

かっきが生まれたり、楽しみができたりする人が増えたりする

少なくとも異なる地域の異なる考えを持つ人との交流によって町や町の人が活性化するという

いろんな世代と関わることで活気が出る

若者と話すことで元気を与えられるし、自分たちも温かさや勇気を与えてもらえる

お年寄りが若者に色々な事を教えることで、生き生きしている高齢者が増える。

人を好きになる力が広がっていくと思います。生きている、生きていきたいという感覚になることが多いように感じます。

人の繋がりとか、町への誇りとかを大切にすることが、まちのかたに広がっていくのではないかと思います。

活気が溢れる

孤独を感じる事が少なくなると思う。孫が増えた感覚

淡々とした日々から少しは楽しい日々になったり町の人の中で会話に出てくる事があると思う

町の方々のコミュニティが大きくなり、活気がつく

変化に動じなくなりそう

外部の人との交流に関するハードルが下がる、町の中にたくさんの刺激が生まれる(高齢者の認知症予防になりそう)

交流による認知機能の維持やポジティブマインドの向上。

特になし

笑顔や笑いが増えた気がする

変化に動じなくなりそう

若者とのコミュニケーションによって活気が出てくると思う

毎日の日常がいつもより少し楽しくなる

外からの人を受け入れようと思う町の人が増える

会う楽しみが一つ増えること

大学生が頑張っているからと大人の方も元気に活動してくれると思う

町に活気が出ると思う。

外に開かれた町になる

地域が活気付いてくれたらいいなと思います。

町をどうしたいか考える雰囲気生まれる。行動する人が生まれる。行動をする若者に期待と頼る行動がでてくる。

管理が行き届くようになる。住民同士仲良くなるきっかけ生まれる

ありふれた日常が活気付く

若者の移住者は少なくても、若者が少ない、いない町とは言われにくいと思う

都市部と関係ができることで、他の地域と比べて広田町がどういう町なのか、どう変わっていくべきなのか、変わらずに

いるべきなのか考えていくことができるのではと思う

町の人新しい刺激を受けたり、自分たちのやりたいことに気づいて実行できたりする

町の人同士の疎遠になっていた人間関係が少しでも改善されるという変化。

単純に訪れる人が多くなる

里帰りのように若者が集まる事で地域の活性化、人が少ないからこそ町が居心地の良いものになっていくことで一人一人の人生が心から楽しめるものになると考えます。

若い人との交流を通して、町の人の中でやってみようかなと思うことが増えると思う。

新しいアクションが生まれ、活気のある街になると感じます。

気づかなかった町の良さに気付いたり、視野が広がったり、人生の楽しみが増えたりする人が 増えると思います

(良くも悪くも、ではあるが)町の人的心里に刺激を与えることができる

自分の存在価値を実感する人が増えると思います。

町や一人ひとりのことを考える人が増え、なにかしらのアクションが増えていく。

根本的な所はそのまま、若者との交流や何かやってみるという経験が新たな気づきやチャレンジに繋がるのではないかと思います。

若者が増える

やるかどうか迷ってらような活動を後押ししてできるようになる。

新しい楽しみが生まれるのではないかと思います。町の人同士だけでは生まれてなかった新しい価値観などに触れ、変化に柔軟な人が増えそうなイメージです。

社会と繋がってる実感が強まる

新しい価値観が生まれると思う。

笑顔が集まる

幸福度は上がると思う

元気もらえるし、与えられる

若者に対する要望が増える町になりそう。

人というものを知り、誰かのために生きることを知る

より生き生きとした町になると思います!

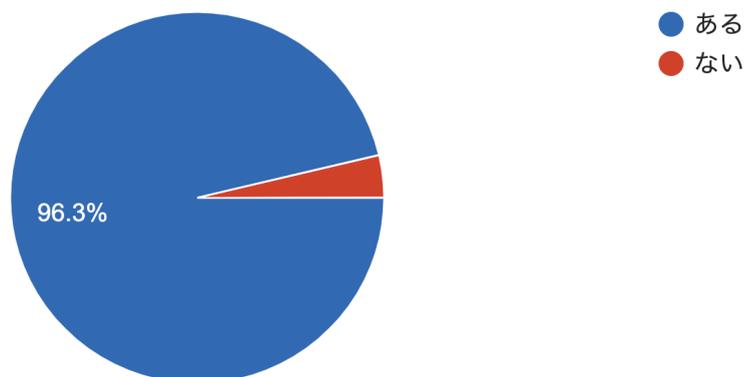
家庭の外に対してオープンな人が増える

精神の活性化

精神の活性化

交流を行うことは誰かのため、何かのためになっているという実感はありますか？

81 件の回答



## 上記の質問の回答について、なぜそのように思いますか？

誰かのなんかのためになるまで、みんなで答えを模索すると思うから。

学生との交流を楽しみにしてくれている人がいる。顔を出すと喜んでくれる。

実際に町の方から「お前たちが来てくれたおかげで」といった話を色んな人から聞いた

「本当にうれしい」「ありがとう」心の底から喜び、感謝の言葉を聞くと、喜び幸せは交流したからこそ生まれたと実感する。

交流を行うことで、ありがとうと言ってもらえる場面がある

普段会わないような人と会うこと自体、自分の中での小さな挑戦につながり、その挑戦をしたということが自信につながる。交流は小さな成功体験を積み重ねることにつながると感じたから。

若者と話をすることが楽しいと喜んでくれる町の人がいるから。

いつまでも広田にいなくても、繋がっていることができているから!

実際に広田に訪れて耳で直接聞くことで、雰囲気やその場でしか感じ取ることができないものがあるから

自分のアイデンティティの変容から言動が変化し周りの人への影響がより良く変化していく。

自分がその人自身のことをすごく考えて悩んで企画したものをすごく喜んでくれたことがあった。

実際に町の人から感謝の声をもらった

1人の人が、大学生が広田のいいところを教えてくれたと言ってくれた

可愛がってもらえることが嬉しくて、町の方々の期待に応えるためということを常に意識しているから。

CMSPを通じて関わった町の方が、今でも家に来た大学生と交流していることを嬉しそうに話していたから。

ありがとうという言葉が一番。元気になるよの一言が嬉しかった

「久々に会った町の人と話せた」という感想を頂き、少しでもきっかけを作れたから。

何かしら笑顔が届かると思う

人との交流で何かのためになってないはずは無いと信じたいです。人との関わりの中で喜んだり悔しくなったりして成長していくんだと思います

人との交流は自分や相手を豊かにしてくれると思うから

自分が少し変わった気がするから

実際に町の方から、来てくれてありがとう、これからもよろしくねと頼りにしてくださっているなという実感があるから

一時的ではただの自己満になって意味ないと思うけど、同じ人が同じ人に対してずっと交流を続けていけばそれなりの意味はあると思う。

非日常体験だから。

喜んでくれたり、ありがとうの言葉を聞けたり!

学生にとっては、高齢者と話す機会がなかなかないから、学ぶことが多いから。町の方も若者と話すことがないけど、学生との交流によって、活気づけられるのではないかなと思うから。

町の人喜んでくれたり、楽しんでくれたりしたから。

会話の端々にその人の気持ちを少し感じ取れるような言葉(「ありがとう」など)が聞けたりするため

少しずつ地域の人があるのを感じた

世代や地域を超えた繋がりから感じられるものが沢山あるから

交流をすることで、互いに笑顔になれる瞬間が生まれているから。

きっと、あの時の笑顔はここからの表情だと思うからです。

町の人を笑顔にすることが、結局自分の笑顔に繋がっていました。町の人のことをいっぱい考えてみてよかったです。

自分達と話すのが楽しいと言ってくれる人がいたから

成果物を披露した際に、喜んでくれているように感じたから

町の人が出来ないこと、しにくいものをやることで力になれる実感はある

交流を通して町の方々を笑顔にすることができるから

あの人の役に立ちたいという思いでやっていたから

他人がいてこそ気付けることはとても多いと思います。日常生活では持たなかった疑問や問題を考え始めるきっかけに

なったり、新しい行動の喚起にもつながると思います。

皆笑顔だから

何がタメになることなのか自覚していない&する必要がないと思っているから。

また来てね。と笑顔で送り出してくれる町の人がいたかは

あの人の役に立ちたいという思いでやっていたから

短期的には変化しないけどやり続けることによって民泊を受け入れてくれたり、CMSPに協力してくれたり、そこでお互い新しい出会いが生まれるため。

「ありがとう」「元気がでる」という言葉をいただくから

学生にとっても町の人にとっても人生が変わるきっかけを作れるから

実際に移住してみた時に、大学生だけど東京からわざわざ来てくれるということがとてつもなく嬉しいということに気がついたから

交流することで、自分のこと、相手のことをよく知れて頼れる人が増えた感覚があるから

町の方が喜んで顔を見ると、活動が身を結んでいることを実感する。また、自分が将来や地元のことを考えるのに町の方との交流は非常にためになっている。

地方創生の足がかりになる

交流した人に元気になってもらえたと思うからです。でも、私が行ったのは短期間で本当に誰かのためになるためにはもっと長期的にかかわっていかなくてはいけないなと思いました。

実際に、会うだけで嬉しいと言っている人がいる。君たちの活動が生きる源とも言っている人がいるから。

僕らを心の拠り所としてくれているおばあちゃんもいたから

町の人と話してて笑顔になれたから

自分が関わったことで必要としてくれる町の方がいるから。

初対面で十数分も玄関先で話してくれる町の人があった。それだけ話し相手がいなかったのではないかなと思うから。

町の人、学生に生きがいを作っていると思う 広田町の人を大切にしたり、身近にあるものを誇れる文化が伝染する誰かに背中を押してもらったら勇気が出る人は必ずいるから。

人と関わること自体が、お互いに影響しあうことだから

町の方からも来てくれて嬉しいと言っていたので少なくとも元気を与えられる存在になれること、自分にとっても普段関わることができない方と交流することで様々な価値観を身をもって体感できる

交流した町の方は笑顔を見せてくれたり、また来てねという言葉を受け取ることが多いから。

今回あまり、一人一人と交流することができなかったため。

町の方から、学生と話さようになって楽しみが増えたり町の良さに気付けたという声を聞いたことがあるからです

自分の活動範囲では、まだ影響を与えることが出来ていないと感じた

再度来たことを喜んでくれたり、大学生を待つ声を聞くから。

この町では対話することで、そこにアクションのきっかけや将来の希望が生まれることを体験したことがあるから。

交流がなければ繋がらなかった広田町と東京の若者が一緒に何かをすることは必ず何かにつながっているから。

人との交流は情報交換するためにも必要だけど、自分のことを振り替える機会だったり、挑戦する機会でもあったりするから

スタッフの方達は特に、町の方と仲良くなっていて、町の方もスタッフの方々に会うのが生きがいかのように嬉しそうに顔をしていたから。

いずれは変化していく必要がある中で、共に模索する関係性になれるから

自分と会うのを楽しみにしてくれている人がいるから。

交流することが喜んでくださる町の方がいるから。

楽しみが増える

交流を行うことで、お互いが幸せになれると思うから

行動すれば何かが変わるから

感謝の言葉等を頂くから

今まで自分のために生きていた部分があったことを痛感したから。

町の人のためにも自分のためにも仲間のためにもなっていると実感したから

高齢な方々には、若い人と関わることがいい刺激になっていると思う

人と人との繋がりは人生に力をもたらせるから。

人と人との繋がりは人生に力をもたらせるから。

## 町の人との交流の価値は何だと思えますか？

新しい価値観が広田町内に流れる

共有できる時間を作ること。ちゃんと時間と空間をかけて、関係性を作ること。

学生が「誰かのために」を考えられるようになること。広田の人にとっても学生にとっても、生きる楽しみになること。

愛情の交換。特に都会の人との関係が希薄な人にとって。

町の人々の喜びが増える。間接的には、交流があるからこそ、より発展した活動へ繋がる。(まちづくり合同会議、お祭り等)

やりたいができたに変わる

私にとっての価値は、自分に自信を与えてくれる。どんなに苦しい時も自分を肯定してくれる存在であるということにすごく価値があるし、ありがたいなと思った。

広田のことを知り、アクションする手掛かりが生まれること

思いますね

自分で何かを実践的に学んでいく環境があること

その人と自分を知る

大事な人と大事な場所が増えること。それによって①誰かの人生やこれからの想うことで自分の喜びにつながること

②目を向けたい地域や問題が自分ごとになること

さまざまな生き方をしてきた人たちの価値観に刺激される

気づきをお互いに与えること

地域を越えた互助の関係

人間同士の繋がりの温かさを感じられる所。また、笑顔を生み出せること。

町の魅力そのものを感じられること

世代や住む場所が違うからこそ気付かされる物の見方

元気にさせてくれて元気にすることができる

普段とは異なるコミュニティに飛び込める

自分を高めるための1つの手段にできる

コミュニティの形成

人と共生していくことの楽しさを改めて実感でき、自分の身近なところから改めて大切にしてみようと思うこと

自分の価値をお互いに感じられること

町の人にとっては非日常的な若者達との会話が出来るという経験であり、私達若者にとっても各々の成長に繋がるような体験に出来るという点。

いろんな変化、進歩

お互いの人生が豊かになる。

人との関わり方の考えに変化が生まれること。

異なる生き方、考え、価値観を共有することで互いに視野がひろがること。

離れていてもその時のことを思い出すだけで温かい気持ちになる

田舎ならではの落ち着きと、心の豊かさを得られること

自分の知らない文化や価値観を持っていること。知恵を知れる。町に愛着が湧き安心感を持てること。

生きているという実感をストレートに感じられること

町の人と自分の笑顔、心の癒し

お互いに元気になれること

人生経験豊富さ故に色々な話を聞ける

自分にとっては人生の先輩からの教えや考えを教えてもらうこと、町の人には新しいものや私達が何をしたいかを話すことで少しでも未来を楽しみに思っ貰えること

人の温かさを感じることができる

一人一人を大切に思える

町の方にとっては、新しい刺激や価値観に触れる機会になり、生き生きとした日常に変わるのではと思います。若者にとっては、異世代交流を通して新しい自分や社会に触れる機会になり、大なり小なり将来の選択肢が広がると思います。

色んな人の人生に触れられること。人間の本質的な幸せ、いきる上で必要なものを考えさせてくれること。

楽しさ

喜びと繋がりが生まれること

一人一人を大切に思える

新しい出会い。コミュニケーションによる心のやすらぎ。

お互いにいい刺激が生まれると思う

価値観に変化が起きること

人との豊かさ

自分たちのことを応援してくれる人が増えること

大学生でいると忘れがちな人に対する暖かさを感じられる。

地方から見た価値観を知るとこ

色んな世代の方と交流出来ることで、新たな価値観が知れること、人の優しさに触れることができること。

人と関わること。

街が明るくなること

普通ではしない体験をして考えを広める

共に過ごす時間

様々な意見を得られること、自分のしたことのない経験(震災だけでなく、一次産業や田舎での暮らし)をしてきた人たちと交流することで視野が広がる、いろいろな角度から考えるようになること

感動が生まれ、自分の幸せがなにかを考えるきっかけ 気づけるきっかけになっていると思う

人間同士の繋がりを意識できるようになり、自分のあり方について考えるきっかけになること。

自分が実際に現地で交流ができ、それを自分で語れること

心が穏やかになる

お互いに知らないことを知れたり、新しい出会いがあること。

自分の視野を広げられることや、誰かの為になる、なりたいという行動の動機になることだと思います。

愛情の足りない子供たちにとっては、町の方から愛情を受け取り、自信を持てるようになる

お互いの心に刺激を与え合うこと、そこから行動に変化が現れること

若者にとっては自分の存在意義を考える機会になると思います。。無償の愛や、誰かのためになれているという有用感をもつ経験ができました。

世代間交流による人生観の変化

価値はつけられないです、それぐらい素敵なものでした

普段できないことに挑戦できる

町の人も私たちも少しでも笑う時間が長くなること。

視野の広がり、価値観の広がり？

心の充実。

新しい普段の生活で触れることの少ない価値観に触れられる。

人と交流することでその土地の価値観が生まれる  
価値はあると思うけど、何かと聞かれたら分からない  
人として大事なことを学べる

勇気と感謝

自己分析につながり、より自分を知り、自分が何をして何をできるかを考えられる。

親でも友だちでも先生でもないところから聞ける言葉がかけがえのないものになること

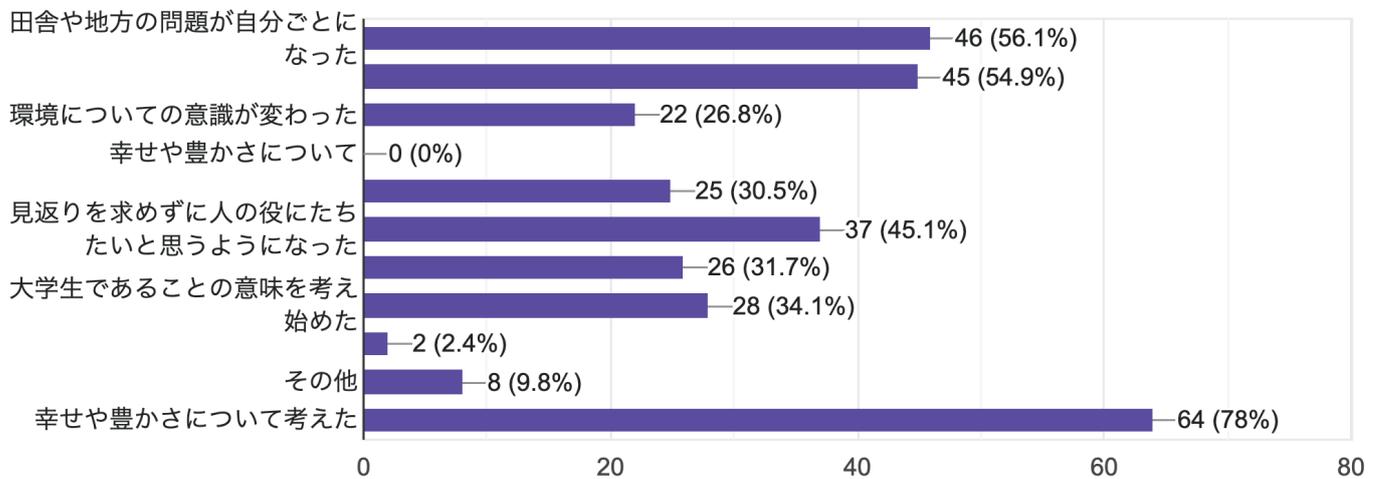
血縁ではないけど家族みたいな人がたくさん増える

温故知新

温故知新

町の人との交流を経てあなたの考え方や価値観はどのような影響を受けましたか？（複数回答可）

82件の回答



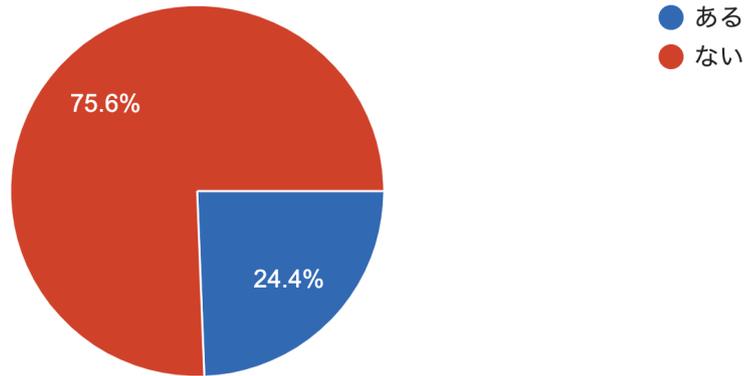
交流事業を経て、自分の住む地域や社会に対する貢献の気持ちは強くなりましたか？

82件の回答



交流事業を経て、自分の住む地域や社会などに対する何らかの取り組みがありましたか？

82件の回答



## 上記の質問で「ある」に回答した人は、具体的にどのような取り組みですか？

自分が一次産業に関わること

近くの神社で清掃作業のお手伝いをさせて頂いた。

まち歩きや食べ歩きなど、町を知る為の行動をよく取るようになった。援農した。

既にしていた活動だが、まちづくりnpoの活動。自治体の参画。

シェアガーデンを通して多世代交流をし、その野菜を使って朝市をする

ボランティアやイベント参加

環境保全のためにエコバックを持ち歩いたり、ペットボトルの飲料水などはなるべく買わないようになりました。

ボランティアやイベント参加

買い物するときは地元の商店街を利用する。

海外ボランティア活動や、空き家問題に関する地域活性化のプロジェクトに参加した

2019年の台風で地元が災害に遭った時にボランティアに行った

地方の政治に参加

花を植えたことで、近所の人との関わりが生まれるなど小さな関わりも意識するようになった。

商店街活性化

地域の団体に入りました。

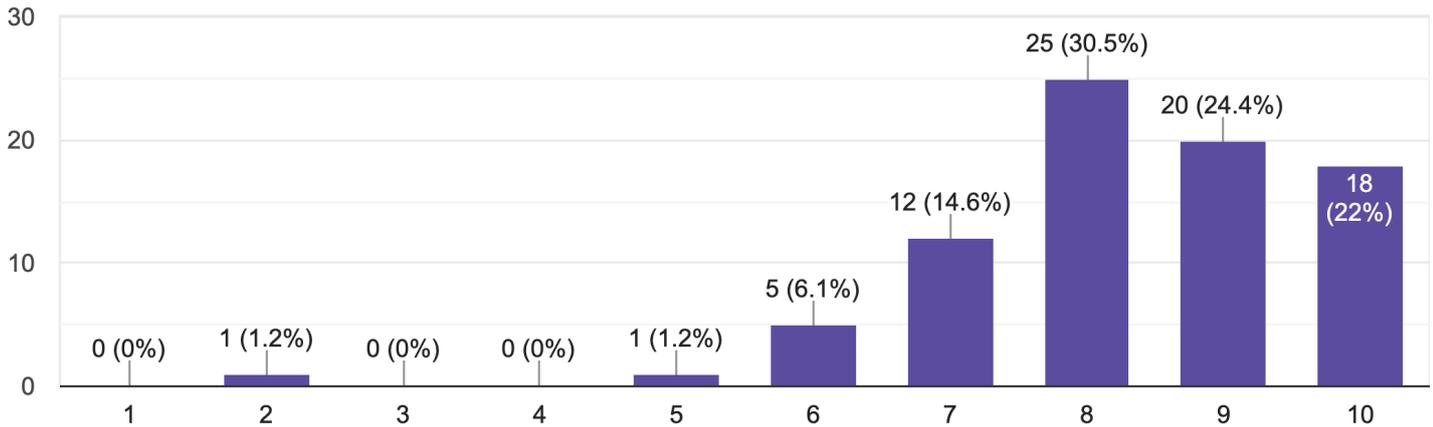
忙しいからという理由で地域のお祭りに参加しなくなっていたが、参加するようになった。

すれ違う人に挨拶をするようになった。

東京の暮らしでも畑から採れた野菜を食べたり、より自然が好きになった

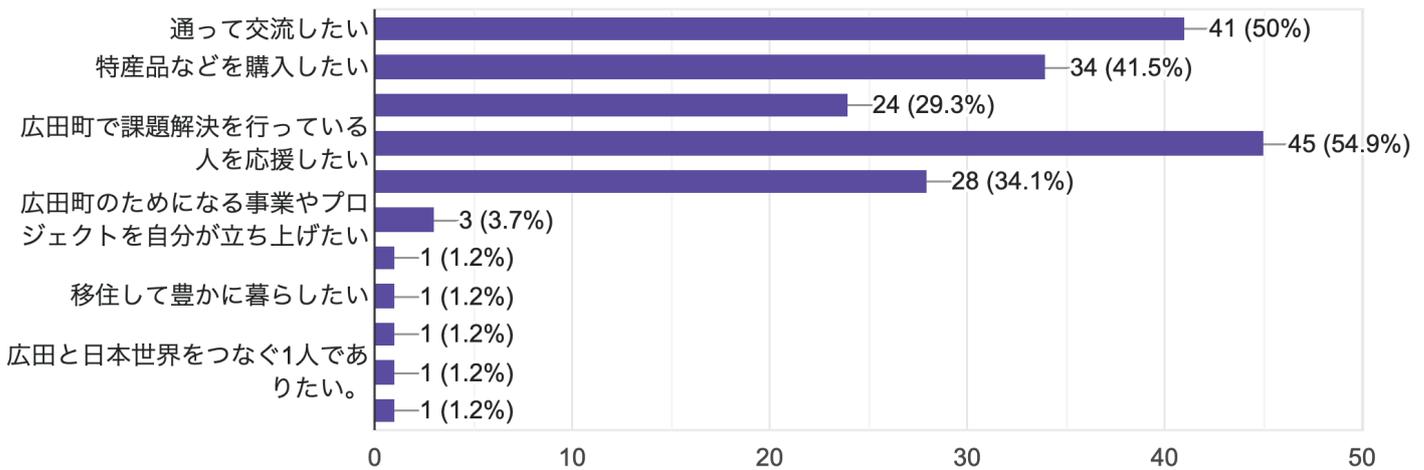
## 交流事業の満足度はどのくらいですか？

82件の回答



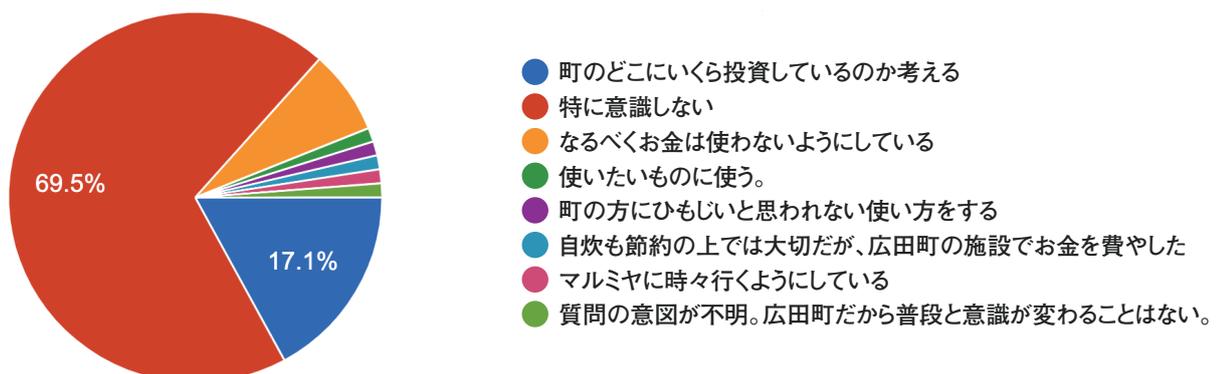
## 広田町に対してどのような貢献をしたいと思いますか？（複数回答可）

82件の回答



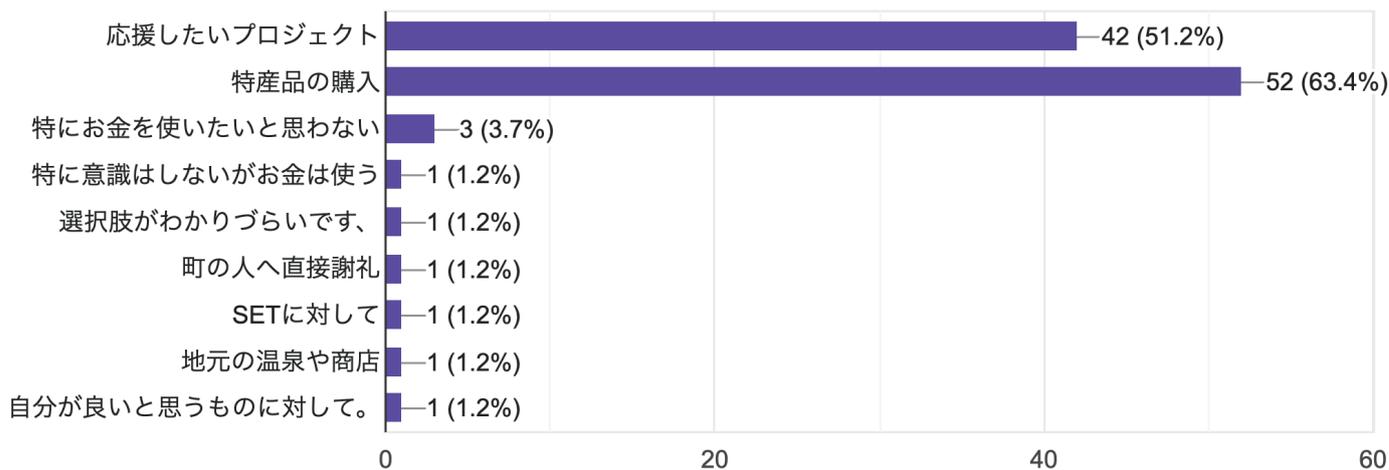
## 広田町に滞在中、どの程度お金を使う場所を意識しますか？

82件の回答



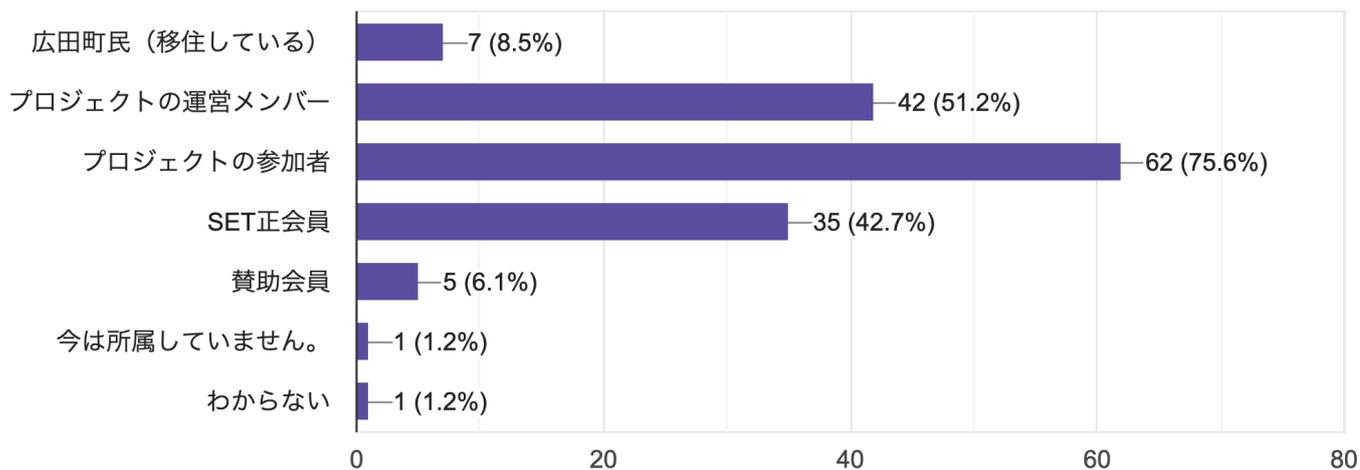
## 広田町の何に対してお金を使いたいと思えますか？（複数回答可）

82件の回答



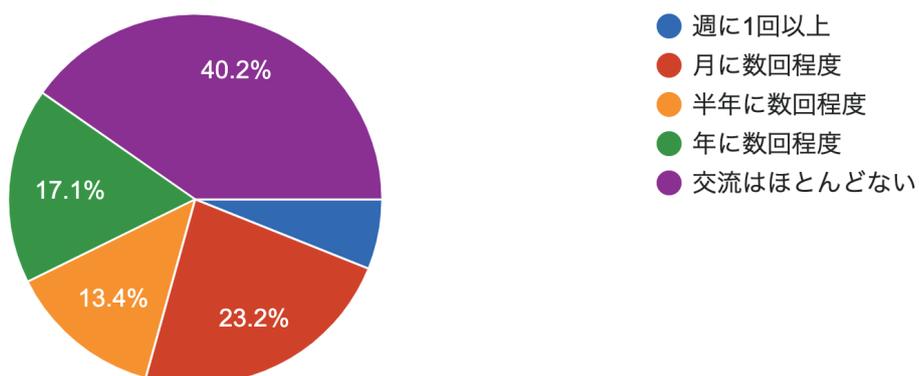
## 所属（過去も含めて複数回答可）

82件の回答



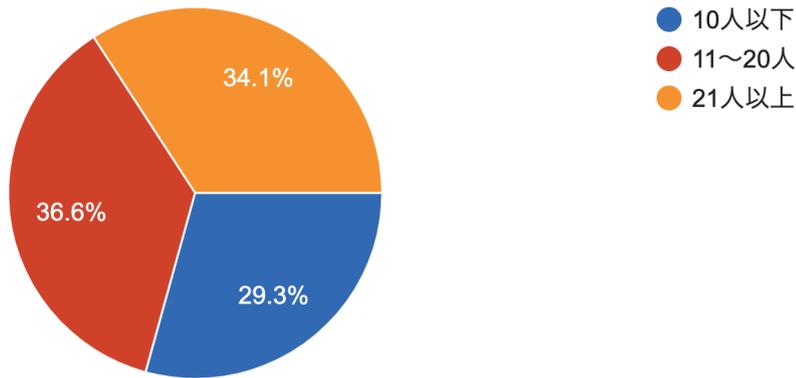
## 町の人との交流頻度

82件の回答



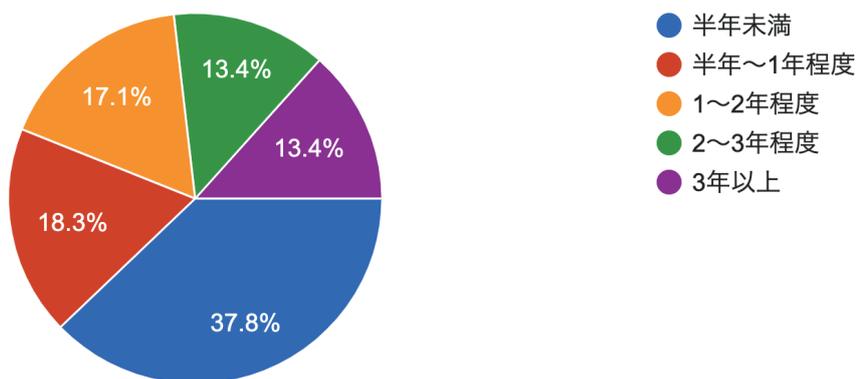
## 交流したことがある町の人の数

82件の回答



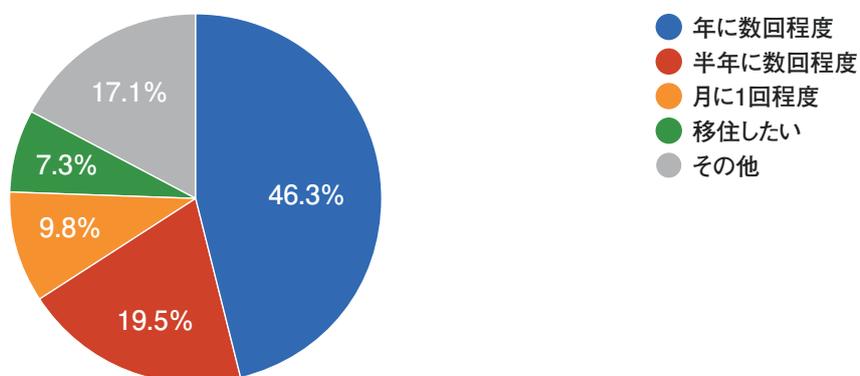
## 広田町と関わっている年数

82件の回答



## どのくらいの頻度で広田町に訪れたいと思いますか？

82件の回答



広田町でプロジェクトの運営に関わっている、関わったことのある人に質問します。広田町で活動をしたいと思える一番の動機は何ですか？

挑戦の可能性がある

この町でチャレンジする付加価値がどんなものか気になる

自分がお世話になった人が、プロジェクトを楽しみにしてくれているから。プロジェクト自体に魅力を感じているから。

広田とその町の人が好きだから

感動するから。

広田で生まれ育つ子供たちが、今後も笑顔で生き続けられる町にしていくため

やりがいを感じられる。プロジェクトを進めていく上での活力を与えてくれる

学生が広田で活動することで、喜んでくれたり楽しんでくれる町の人がいること。

何を大事にして生きているのかを町の人たちから知りたい

社会のあらゆる価値観を知り学び、自分が成長することでより良い変化を促す1人でありたかったから。

顔が思い浮かぶ、町のあの人の、大事な今をつくりたい

好きな町の人がいるから

町の方々とのおんびり話せること、可愛がっていただけること。

広田にいる人々が、とても温かく感じることです。

街の人との会話ができること

今まで訪れたことのない場所だったから

待ってくれる町の方々がいること。

SETメンバーの人柄 困難にも泥臭く立ちむかう、ワクワク感を忘れない、心からめざしたいと思う理想を描き続ける人達がたくさんいるから

町の人が好きだから

大学生達が一つの町に対して本気で取り組んでいる所。

会いたい人がある

大切な町の方がいるから。

お世話になった方へ少しでも何か形を残してお返ししたい

SETの文化価値観への共感、広田町への愛着と安心感。

広田町に「大好き」がたくさんあるから。町の方の顔が思い浮かぶから。

町の方の温かさ、景色

町の方と話したい、もっと色々なことを知りたい気持ち

自分が大切に思う人たちがたくさんいるし、自分のことを大切に思ってくれる人があるため。

誰かと何かを一緒に成し遂げたい。この人たちと一緒にいたいという気持ち

自分が知らない生活をしている地域だから。

町の方の笑顔があったから。自分らしくあれる場所だったから

友達が頑張っている事。

自分の居場所がひとつふえる。なにも考えず素の自分でいられる場所になる。

この町のために何かしたいと思うから

人が豊かになりそうなかのうせいをかんじるから

広田をもっと誇れる場所にしたい思い

町の方の存在。

会いたい町の人があること。共に活動したい人があること。

知らない人との交流でコミュニケーション能力を高める。求められてることを聞き出しこなす能力を養うきっかけになると思ったから

町の雰囲気や温かさが好き／待っていている町の人がある

CMSPでかかわったとある町の人と交流を続けたかった

力になりたいと思う人・文化がある。自分の人生が前進する機会になる。

町の人が魅力的で、町の人のために何かしたいと思うから。

仲間がいるから。

一緒に活動する仲間・町の人がいること

自分が一生懸命になれる場所だから。一生懸命になりたいと思える町の人や仲間がいる。

都会にはない人と人が交流することの価値を感じられる点

町の人自分たちを一人の人として大切にしてくれる

裁量が大きい。顔の見える人のことを想って取り組める。

広田町に行ってみて、広田の人、広田の自然、SETのメンバーが好きだと思って、関わりたいと思ったから。

町の人と楽しく話し合えるため

興味

自分の可能性を広げたい

広田町内外の交流に関するアンケート調査報告書 データ一覧

発行 令和2年10月

発行者 NPO法人SET  
岩手県陸前高田市広田町字山田 52-6  
TEL / FAX 0192-47-5747